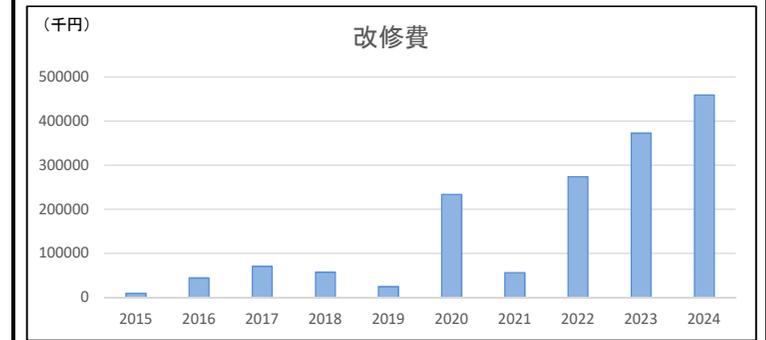


リストNo	01-001	施設コード	02666		
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等				
施設名	本庁舎				
所在(町名・番地)	中央区元城町103-2				
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎		
主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当				
所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	本庁(税務部門、環境部門、教育部門、子ども家庭部門及び保健所を除く。)及び中央区において市民に不可欠な行政サービスの提供を行うとともに、全市的な施策の策定や議会運営を行い、災害時には防災中核拠点として活用される、本市の中心的な施設として設置している。				
主な利用者	市民、事業者等				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	19,440.67 m ²	総延床面積	35,895.31 m ²	
	うち所有面積	19,440.67 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	8	
代表地目(現況地目)	官公庁用地		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	0.80	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設	建物情報		建築年月日(主要建物)	1980/12/19
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	44	
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	UD化情報		身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	○
緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電		
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・人件費人数は事務分担表による。また人件費に元目分庁舎、鴨江分庁舎、山下町書庫、その他を含む。 ・電話料に、元目分庁舎、鴨江分庁舎、山下町書庫、その他を含む。				



項目	2024	2023	2022
収入(千円)			
使用料・手数料	0	0	0
国県支出金	0	0	0
その他収入	11,900	10,602	10,926
収入計(A)	11,900	10,602	10,926
支出(千円)			
人件費	39,060	38,780	39,480
物件費(委託料)	70,082	69,546	63,126
維持補修費(修繕費)	96,351	74,046	85,830
物件費(光熱水費)	96,056	81,423	95,528
物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	301,549	263,795	283,964
行政コスト(B-A)	289,649	253,193	273,038
収支前年比	114.40	92.73	96.82
(参考)指定管理料	0	0	0
(参考)減価償却費	154,585	154,585	154,689
BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	2,387,580	941,021	0
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	防火防煙ダンパー交換等工事	32,843	2021	令和2年度 浜松市本庁舎議場照明設備更新工事	25,850
2024	受水槽他更新工事	291,488	2020	令和2年度 浜松市本庁舎空調用ポンプ等整備工事	15,290
2024	本館4階他空調設備更新工事	17,162	2020	令和2年度 浜松市本庁舎トイレ改修工事(電気設備工事)	22,435
2024	議場・全員協議会室・委員会室等管・換気システム改修工事	117,700	2020	令和2年度 浜松市本庁舎トイレ改修工事(建築工事)	47,752
2023	令和3年度 受変電設備改修工事	372,900	2020	令和2年度 浜松市本庁舎トイレ改修工事(機械設備工事)	74,736
2022	令和3年度 受変電設備改修工事	248,600	2020	令和2年度 浜松市本庁舎地下2階排水ポンプ等更新工事	27,489
2022	令和3年度 防火防煙ダンパー交換工事(3期工事)	18,786	2020	令和2年度 浜松市本庁舎防火防煙ダンパー交換工事(2期工事)	41,250
2022	令和4年度 在庁表示盤改修工事	6,787	2020	令和2年度 浜松市本庁舎本館9階全員協議会室空調設備更新工事	4,521
2021	令和3年度 浜松市本庁舎北館系汚水管改修工事	23,720	2019	令和元年度 浜松市本庁舎立体駐車場照明改修工事	24,423
2021	令和3年度 浜松市本庁舎本館9階秘書課事務室他照明改修工事	6,688	2018	浜松市本庁舎駐車場舗装改修工事	6,219



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-003	元目分庁舎	市域	0.5
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.7
01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	0.8
01-002	地域情報センター	市域	0.9
01-004	鴨江分庁舎	市域	1.0
01-009	海老塚事務所	地域	1.1
01-008	中央土木整備事務所	地域	1.9
06-001	中央図書館	市域	0.1
04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.2
04-007	美術館	市域	0.2
14-028	浜松第1分団	コミュニティ	0.3
15-097	浜松中部学園(中部小学校・中学校)	生活	0.4
07-011	中部学園放課後児童会	生活	0.5
04-012	茶室「松韻亭」	地域	0.5
04-014	浜松復興記念館	地域	0.5

基本情報	リストNo	01-001	施設コード	02666	主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	施設名	本庁舎			所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁(税務部門、環境部門、教育部門、子ども家庭部門及び保健所を除く。)及び中央区において市民に不可欠な行政サービスの提供を行うとともに、全市的な施策の策定や議会運営を行い、災害時には防災中核拠点として活用される、本市の中心的な施設として設置している。							
		主な業務内容	各種申請の許可・交付、市施策策定、議会運営、防災中核拠点 等						
		主な利用者	市民、事業者等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				政令指定都市へ移行したことによる業務増があり、ニーズが増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				業務集約が多く、当面、現状のニーズが継続する。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	8,069	7,054	7,607	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

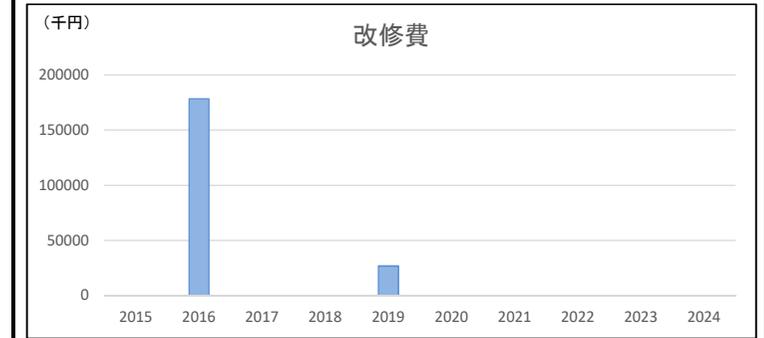
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1戸あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>→利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	業務集約に伴う事務室の不足や設備の老朽化など、今後の本庁舎のあり方を検討する必要がある。		
対応策	不用書類の整理や保存書類の移転を実施し、事務室を確保するとともに、改修計画に従って設備の改修を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	元目・鴨江分庁舎、イーステージ
複合化	○	近隣施設等との複合化	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面は、修繕計画に基づき、適切に維持管理を行う。施設の更新時には、元目分庁舎や鴨江分庁舎などの庁舎機能の集約や民間施設との複合化なども検討する。		

リストNo	01-002	施設コード	01836	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	地域情報センター			
所在(町名・番地)	中央区中央一丁目112-3			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	企画調整部情報システム課			
所管課	企画調整部情報システム課			
設置根拠(法)				
条例	浜松市地域情報センター条例			
設置目的	地域の情報化と行政の情報化を総合的・一体的に推進する中核施設とするため。			
主な利用者	職員、市民			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	09:00～21:30			
土地情報	土地面積	2,303.44 m ²	総延床面積	4,448.69 m ²
	うち所有面積	2,303.44 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	5
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
用途地域	近隣商業地域		耐震工事(主要建物)	—
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1997/3/3
	都市機能誘導区域	—	経過年数(主要建物)	28
防災情報	土砂災害警戒区域※		身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
	緊急避難場所		太陽光発電	
	避難所		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	5,135	4,962	4,298
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	515	500	1,095
	収入計(A)	5,650	5,462	5,393
支出(千円)	人件費	16,100	24,080	24,080
	物件費(委託料)	23,021	19,750	24,401
	物件費(光熱水費)	22,211	19,993	25,501
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	63,301	64,622	76,415
行政コスト(B-A)		57,651	59,160	71,022
収支前年比		97.45	83.30	108.82
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		59,023	59,023	59,023
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	429,523	1,298,496	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	2,249,598	890,000	3,139,598	
財源	国・県	1,096,176	296,667	1,392,843
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	829,248	—	829,248
	一般財源	324,174	593,333	917,507

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2019	令和元年年度浜松市地域情報センター無停電電源装置取替等改修工事	6,600			
2019	令和元年年度浜松市地域情報センター無停電電源装置更新工事	20,130			
2016	マシン室空調設備入替工事	70,958			
2016	空調設備入替工事	107,595			
2014	無停電電源装置蓄電池更新工事	10,292			
2009	ユニバーサルデザイン化整備工事	6,773			
2008	マシン室空調機器増設工事	13,650			
2006	サーバ用分電盤増設工事	1,544			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	0.2	
01-003	元目分庁舎	市域	0.7	
01-006	ザシティ浜松中央館5階	市域	0.8	
01-001	本庁舎	市域	0.9	
01-009	海老塚事務所	地域	0.9	
01-008	中央土木整備事務所	地域	1.2	
01-004	鴨江分庁舎	市域	1.8	
その他の分類	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	0.1
	11-001	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.1
	13-003	イーステージ浜松団地	地域	0.2
	13-002	イーステージ浜松団地(特公賃)	地域	0.2
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	0.2
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.2
	17-001	新川緑地	地域	0.3
15-002	東小学校	生活	0.3	

基本情報	リストNo	01-002	施設コード	01836	主管課	企画調整部情報システム課			
	施設名	地域情報センター			所管課	企画調整部情報システム課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しむ機会、場の提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		地域の情報化と行政の情報化を総合的・一体的に推進する中核施設とするため。							
		主な業務内容	公務、貸館(ホール)業務						
		主な利用者	職員、市民						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		設置当初の情報化推進拠点としてのニーズはほぼなく、役割は終えている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		設置当初とは異なるニーズでの利用があることから、今後も一定のニーズはあると想定される。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		情報リテラシー研修	2024	131	40	33			
			2023	156	60	36			
			2022	108	38	30			
事業②		スマホ教室	2024	—	20	20			
			2023	—	20	20			
			2022	—	20	12			
事業③		—	2024	—	—	—			
			2023	—	—	—			
			2022	—	—	—			
事業④	—	2024	—	—	—				
		2023	—	—	—				
		2022	—	—	—				
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	69,780	1,221	1,107	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	278,820	4,459	4,441	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	19,283	19,313	14,095	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	160	160	160	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	12,959	13,298	15,965	1人当たりのコスト(円)	2,990	3,063	5,039	
	施設利用率(%)	25.0	27.4	24.9	1開館日当たりのコスト(円)	160,588	164,791	197,833	
	1日当たり利用者(人)	54	54	39	1定員当たりのコスト(円)	360,319	369,750	443,888	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	設備等の老朽化が進んでいること。
対応策	更新や修繕を計画的に実施する。

今後の方針

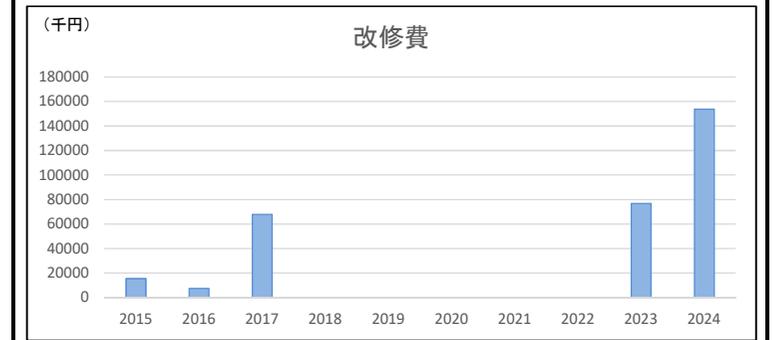
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
民活導入	複合化	○	—
	広域化	—	—
	施設の機能や利用面を見直した結果、民間活力活用の可能性は極めて低いと判断した。		
個別方針	適切な維持管理を行いつつ、ホールを含めた建物全体の利活用について総合的に検討をしていく。		

リストNo	01-003	施設コード	00557	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	元目分庁舎			
所在(町名・番地)	中央区元目町120-1			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	本庁(税務部門)の行政サービスを市民へ提供及び税務収納等業務を行うために設置している。			
主な利用者	市民、事業者 等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	3,111.38 m ²	総延床面積	3,888.38 m ²
	うち所有面積	3,111.38 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	0.87
	用途地域	商業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1976/7/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	48
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
	緊急避難場所		多機能トイレ	○
避難所		太陽光発電	○	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			
	・人件費、電話料は、本庁舎に含まれている。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	679	657	1,435
	収入計(A)	679	657	1,435
	人件費	0	0	0
支出(千円)	物件費(委託料)	4,150	4,284	3,875
	維持補修費(修繕費)	5,335	5,797	15,769
	物件費(光熱水費)	6,789	6,258	8,445
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	16,274	16,339	28,089
行政コスト(B-A)		15,595	15,682	26,654
収支前年比		99.45	58.84	176.75
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		12,802	12,802	12,802
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	320,913	392,028	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	非常用自家発電設備更新工事	81,081	2014	昇降機設備改修工事	19,980
2024	トイレ改修工事(機械設備工事)	72,625	2011	外壁改修工事	12,401
2023	受変電設備改修工事	47,394	2009	舎太陽光発電装置設置工事	8,988
2023	外壁改修工事	24,061			
2023	屋根防水工事	5,270			
2017	空調設備工事	67,779			
2016	非常用電源及び自家発電機蓄電池更新工事	2,668			
2016	車庫改修工事	4,749			
2015	屋上防水改修工事	8,392			
2015	LED照明導入工事	6,953			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
01-001	本庁舎	市域	0.5	
01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	0.5	
01-002	地域情報センター	市域	0.7	
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	1.0	
01-009	海老塚事務所	地域	1.3	
01-004	鴨江分庁舎	市域	1.5	
01-007	計量検査所	市域	1.7	
01-008	中央土木整備事務所	地域	1.9	
14-002	消防局・中消防署	市域	0.3	
04-002	浜松城公園天守閣	広域	0.5	
16-002	防災学習センター	市域	0.5	
18-001	山下町書庫	地域	0.5	
04-012	茶室「松韻亭」	地域	0.5	
14-031	浜松第6分団	コミュニティ	0.5	
13-002	イーステージ浜松団地(特公賃)	地域	0.6	
03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	0.6	

基本情報	リストNo	01-003	施設コード	00557	主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	施設名	元目分庁舎			所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁(税務部門)の行政サービスを市民へ提供及び税務収納等業務を行うために設置している。							
		主な業務内容	税務収納、市民税・資産税算定業務 等						
		主な利用者	市民、事業者 等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		当初のニーズを維持している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		当面、現状のニーズが継続する。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
事業②		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
事業③		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
事業④		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
		—		2024	—	—	—	—	
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,011	4,033	6,855	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1戸あたりの市食採額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建物、設備の老朽化などがあり、改修する必要がある。
対応策	改修計画を策定し、改修工事を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	本庁舎、鴨江分庁舎、イーステージ
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 —

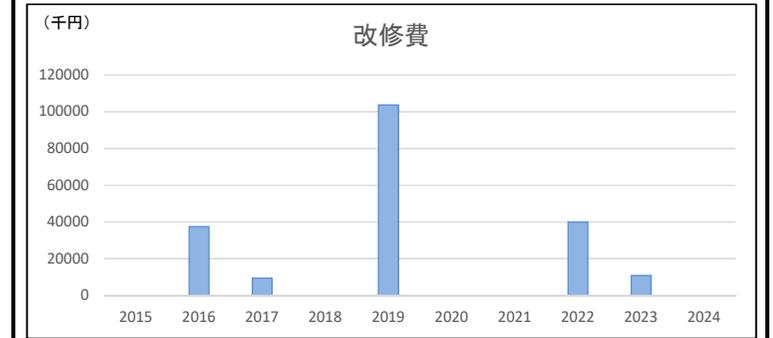
個別方針
 当面適切な維持管理を行うとともに、効率的な事務スペースの配置を不断に実施する。

リストNo	01-004	施設コード	03148	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	鴨江分庁舎			
所在(町名・番地)	中央区鴨江三丁目1-10			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	本庁(環境部門)の行政サービスを市民へ提供を行うために設置している。			
主な利用者	市民、事業者 等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	3,940.15 m ²	総延床面積	3,042.09 m ²
	うち所有面積	3,940.15 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	0.98
用途地域	第二種中高層住居専用地域		耐震工事(主要建物)	-
立地適正化計画	誘導施設	建物情報		
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	1973/1/1
	居住誘導区域	-	経過年数(主要建物)	52
防災情報	土砂災害警戒区域※	UD化情報		
	浸水エリアの場合の浸水深	身障者用駐車場 ○		
	洪水ハザードマップ※	車イスでの施設利用 ○		
	南海トラフ巨大地震津波※	エレベーター		
緊急避難場所	多機能トイレ			
避難所	太陽光発電			
	ZEBの種類			
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 ・人件費、電話料は、本庁舎に含まれている。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,652	1,446	2,078
	収入計(A)	1,652	1,446	2,078
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	3,368	2,758	3,100
	維持補修費(修繕費)	4,995	8,374	9,690
	物件費(光熱水費)	5,314	4,645	5,611
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	13,677	15,777	18,401
	行政コスト(B-A)	12,025	14,331	16,323
	収支前年比	83.91	87.80	230.78
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	10,849	10,849	10,849
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	299,259	366,199	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	令和4年度 非常用自家発電設備更新工事	10,889	2009	改修工事(電気設備工事)	18,417
2022	非常用自家発電設備更新工事	40,040	2009	旧法務総合庁舎改修工事(建築工事)	15,278
2019	浜松市鴨江分庁舎空調設備他改修工事	103,718	2009	旧法務総合庁舎改修工事(機械設備工事)	5,349
2017	浜松市鴨江分庁舎ボイラー煙道改修工事	9,504			
2016	鴨江分庁舎北側駐車場整備工事	37,417			
2014	ボイラーバーナー交換工事	4,493			
2014	地下タンク改修工事	777			
2013	BEMS導入工事	3,239			
2009	改修工事(建築工事)	44,168			
2009	改修工事(機械設備工事)	23,861			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
01-001	本庁舎	市域	1.0	
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	1.2	
01-009	海老塚事務所	地域	1.4	
01-003	元目分庁舎	市域	1.5	
01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	1.7	
01-002	地域情報センター	市域	1.8	
14-003	中消防署鴨江出張所・浜松第16分団	地域	0.1	
08-003	鴨江保育園	生活	0.2	
09-002	口腔保健医療センター	市域	0.4	
09-001	保健所	市域	0.4	
15-001	西小学校	生活	0.4	
15-094	西部中学校	生活	0.4	
18-009	旧保健所	地域	0.4	
11-003	子どものこころの診療所	市域	0.4	

基本情報	リストNo	01-004	施設コード	03148	主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	施設名	鴨江分庁舎			所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁(環境部門)の行政サービスを市民へ提供を行うために設置している。							
		主な業務内容	環境関係業務の各種申請の許可・交付、市施策策定業務 等						
		主な利用者	市民、事業者 等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		当初のニーズを維持している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		当面、現状のニーズが継続する。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	—	—	—		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,953	4,711	5,366	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建物、設備の老朽化などがあり、改修する必要がある。
対応策	改修計画を策定し、改修工事を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	本庁舎、元目分庁舎、イーステージ
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 —

個別方針
 当面適切な維持管理を行うとともに、効率的な事務スペースの配置を不断に実施する。

リストNo	01-005	施設コード	00031		
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等				
施設名	イーステージ浜松オフィス棟				
所在(町名・番地)	中央区中央一丁目2-1				
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎		
主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当				
所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	本庁(教育部門)の行政サービスを提供するため設置しているほか、こども・若者支援、青少年健全育成を行う青少年育成センターを併設している。				
主な利用者	市民、事業者等				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
土地情報	土地面積	1,410.15 m ²	総延床面積	2,479.87 m ²	
	うち所有面積	1,410.15 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	7	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
	誘導施設	建築年月日(主要建物)		2002/3/23	
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	23	
居住誘導区域	-		UD 化 情 報	身障者用駐車場	
防災情報	土砂災害警戒区域※			車イスでの施設利用	○
	浸水エリアの場合の浸水深			エレベーター	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	多機能トイレ		
南海トラフ巨大地震津波※			太陽光発電		
緊急避難場所	脱炭素		ZEBの種類		
避難所					
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



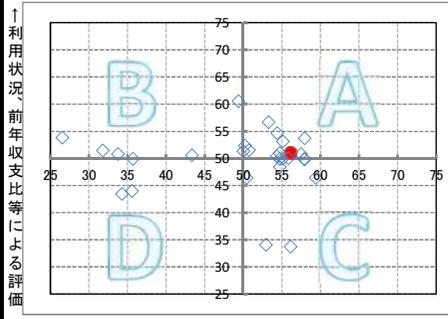
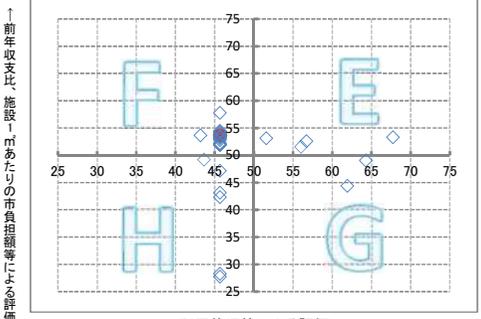
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	443	443	328
	収入計(A)	443	443	328
支出(千円)	人件費	700	700	700
	物件費(委託料)	2,493	2,720	2,704
	維持補修費(修繕費)	1,731	1,411	1,293
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	4,924	4,831	4,697
	行政コスト(B-A)	4,481	4,388	4,369
	収支前年比	102.12	100.43	137.00
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	22,072	22,072	22,072
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	262,953	309,828	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2009	5・6階電話設備内線IP化工事	6,720			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
01-002	地域情報センター	市域	0.2	
01-003	元目分庁舎	市域	0.5	
01-001	本庁舎	市域	0.8	
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.8	
01-009	海老塚事務所	地域	1.1	
01-008	中央土木整備事務所	地域	1.5	
01-004	鴨江分庁舎	市域	1.7	
その他の分類	13-003	イーステージ浜松団地	地域	0.0
	13-002	イーステージ浜松団地(特公賃)	地域	0.0
	03-009	文化コミュニティセンター(クリエート浜松)	地域	0.2
	03-002	はまこら(市民協働センター)	市域	0.3
	11-001	浜松市若者コミュニティプラザ	市域	0.3
	14-029	浜松第2分団	コミュニティ	0.3
	17-001	新川緑地	地域	0.4
	15-002	東小学校	生活	0.4

基本情報	リストNo	01-005	施設コード	00031	主管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	施設名	イーステージ浜松オフィス棟			所管課	財務部アセットマネジメント推進課 庁舎・資産管理担当			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁(教育部門)の行政サービスを提供するため設置しているほか、こども・若者支援、青少年健全育成を行う青少年育成センターを併設している。							
		主な業務内容	支援事業、育成事業、補導事業						
		主な利用者	市民、事業者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか				教育委員会以外の機能を付加したことによりニーズは増加している。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測				当面、現状のニーズが継続する。				
	特記事項				—				
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	1,807	1,769	1,762	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1あたりの市食採額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>供給状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	設置している組織の業務内容が市中心部で行うことべきことなのか検討が必要。		
対応策	市郊外で業務が可能であれば移転させ、空いたスペースに別組織を設置する。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	○	貸付または売却
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	本庁舎、元目・鴨江分庁舎
複合化	—	—	
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理を行うとともに、効率的な事務スペースの配置を不断に実施する。立地的に不動産としての価値が高く、民間需要も見込まれることから、本庁舎更新時等の集約化後は民間活力の導入を検討する。		

基本情報	リストNo	01-006	施設コード	04582	主管課	こども家庭部こども若者政策課			
	施設名	ザザシティ浜松中央館5階			所管課	こども家庭部こども若者政策課			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	こども・子育て当事者へのライフステージに応じた切れ目のない支援							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		本庁(こども家庭部門)の行政サービスを提供するため設置しているほか、発達障がいがある本人、家族を総合的に支援する浜松市発達相談支援センタールビロを、日常生活上の悩みや不安を抱える若者等に成長と自立に向けて総合的に支援する浜松市こども若者総合相談センターわかばプラスを設置している。							
		主な業務内容	相談、支援、会議・大会運営業務 等						
		主な利用者	市民、事業者 等						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		当初のニーズを維持している。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		当面、現状のニーズが継続する。						
	特記事項		—						
施設運営分析	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	—	—	—	
		—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
		—	2024	—	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
		—	2024	—	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	—	
—		2024	—	—	—	—	—		
事業④	—	2023	—	—	—	—	—		
	—	2022	—	—	—	—	—		
	—	2024	—	—	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,842	1,960	4,003	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率、施設1人当たりの市負担額等による評価

↓前年収支比率、施設1人当たりの市負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	築20年以上経過し、建物、設備の劣化による修繕が生じている。共用部も同様に建物、設備の劣化による修繕対応が必要であり、管理組合の中で按分負担が生じる。
対応策	日常点検等を通じ、建物、設備の劣化を把握するとともに、計画的な修繕等により維持管理に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	貸付または売却
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	本庁舎、元目・鴨江分庁舎
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 —

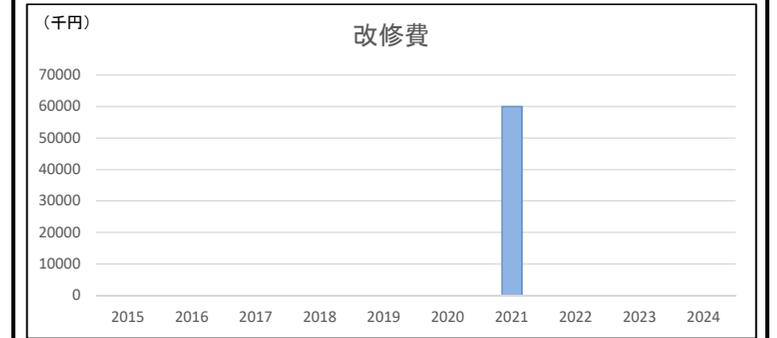
個別方針 当面適切な維持管理に努める。

リストNo	01-007	施設コード	05611	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	計量検査所			
所在(町名・番地)	中央区住吉二丁目9-1			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	産業部産業振興課			
所管課	産業部産業振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	特定計量器の検査等を実施するための拠点として設置。			
主な利用者	計量器検査受検事業者。			
運営形態	直営			
指定管理または 包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	596.87 m ²	総延床面積	357.19 m ²
	うち所有面積	596.87 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正 化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	1.79
	用途地域	第二種中高層住居専用地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1979/3/23
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	46
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	-
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	-
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	-
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	-
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	3,314	4,890	3,166
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	3,314	4,890	3,166
支出(千円)	人件費	27,733	27,631	28,401
	物件費(委託料)	736	676	615
	維持補修費(修繕費)	102	398	499
	物件費(光熱水費)	637	590	622
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	29,208	29,295	30,137	
行政コスト(B-A)	25,894	24,405	26,971	
収支前年比	106.10	90.49	110.71	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	1,586	1,586	1,586	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	49,826	6,343	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	44,290	—	44,290
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	44,290	—	44,290

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	大規模改修工事(電気設備工事)	12,680			
2021	大規模改修工事(機械設備工事)	10,584			
2021	大規模改修工事(建築工事)	36,725			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-003	元目庁舎	市域	1.7
07-022	城北第2放課後児童会	生活	0.3
15-020	城北小学校	生活	0.3
13-016	住吉一丁目団地	地域	0.4
13-017	住吉二丁目団地	地域	0.5
25-001	住吉庁舎	—	0.5
16-003	青少年の家	市域	0.5
21-001	浜松斎場	地域	0.5
15-115	高台中学校	生活	0.7

基本情報	リストNo	01-007	施設コード	05611	主管課	産業部産業振興課		
	施設名	計量検査所			所管課	産業部産業振興課		
	複合施設							
施設運営分析	関連政策名	企業力強化による地域の稼ぐ力の向上						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		特定計量器の検査等を実施するための拠点として設置。						
		主な業務内容	特定計量器の定期検査関係の事務所、検査に使用する器具機材の保管場所、一部検査会場。					
		主な利用者	計量器検査受検事業者。					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		当初から計量法の執行に必要な施設であり、変わっていない。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も変わらず必要な施設である。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		はかりの定期検査(集合検査)	2024	—	—	504		
			2023	—	—	777		
			2022	—	—	535		
事業②		はかりの定期検査(所在場所検査)	2024	—	—	560		
			2023	—	—	846		
			2022	—	—	534		
事業③		特定計量器立入検査	2024	—	—	6		
			2023	—	—	6		
			2022	—	—	6		
事業④	商品量目立入検査	2024	—	—	20			
		2023	—	—	20			
		2022	45	—	20			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	72,494	68,325	75,509	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

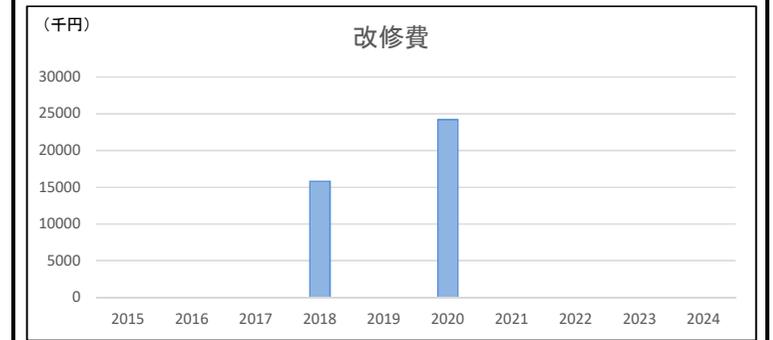
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)					
<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>↑利用状況等による評価</p> <p>←供給・財務評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>					
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)							
課題	大規模改修工事により庁舎は長寿命化が行われ、各種の不具合が解消されたが、2Fトイレと車庫等は大規模改修工事の対象外であった。						
対応策	今後も不具合があれば、適切に補修する。						
今後の方針							
見直し方針	方向性	該当	備考欄				
	廃止	—	—				
	民間移管	—	—				
	管理主体変更	—	—				
	非保有	—	—				
	統廃合	—	—				
	複合化	—	—				
	広域化	—	—				
民活導入	—						
個別方針	市内事業所等が、所有・使用する特定計量器について、計量法に定められた定期検査を実施する拠点として、大規模改修工事により長寿命化を行った。今後もこの施設を継続して利用する。						

リストNo	01-008	施設コード	02139	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	中央土木整備事務所			
所在(町名・番地)	中央区北寺島町617-6			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	土木部中央土木整備事務所			
所管課	土木部中央土木整備事務所			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	道路や河川施設等の維持管理や整備を適切に行い、管内で安全・安心な市民生活を守る拠点とする。			
主な利用者	建設業者、上下水道工事業者、土地家屋調査士、自治会関係者等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	5,344.25 m ²	総延床面積	1,611.10 m ²
	うち所有面積	5,344.25 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1997/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	28
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	333	1,624	1,474
	収入計(A)	333	1,624	1,474
支出(千円)	人件費	14,000	14,000	14,000
	物件費(委託料)	1,862	1,914	2,051
	物件費(光熱水費)	4,339	4,554	4,081
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	20,524	21,436	21,664
行政コスト(B-A)		20,191	19,812	20,190
収支前年比		101.91	98.13	100.58
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		3,888	3,888	3,888
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	413,195	39,853	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2020	空調設備改修工事	24,200			
	2018	外壁改修工事	8,370			
	2018	屋根防水工事	7,419			



近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	01-009	海老塚事務所	地域	1.0
	01-002	地域情報センター	市域	1.2
	01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	1.3
	01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	1.5
	01-001	本庁舎	市域	1.9
	01-003	元目分庁舎	市域	1.9
	08-008	寺島保育園	生活	0.1
	15-005	竜禅寺小学校	生活	0.3
	26-006	東雨水ポンプ場	—	0.4
その他の分類	14-033	浜松第5分団	コミュニティ	0.4
	04-009	浜松科学館	市域	0.6
	18-010	北寺島倉庫	地域	0.6
	19-001	駅北駐車場	地域	0.7
	26-005	南ポンプ場	—	0.7

基本情報	リストNo	01-008	施設コード	02139	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	中央土木整備事務所			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		道路や河川施設等の維持管理や整備を適切に行い、管内で安全・安心な市民生活を守る拠点とする。							
		主な業務内容	道路河川の維持管理及び整備、占用申請等の受付業務						
		主な利用者	建設業者、上下水道工事業者、土地家屋調査士、自治会関係者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	施設の老朽化が激しく、修繕を必要とする箇所が著しく多い						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	適切な維持管理を行い、長寿命化を進める						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	12,532	12,297	12,532	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	利用者数はほぼ平均しており、ごくまれに窓口が込み合うこともある。昇降機がないため、不便が生じる場合がある。築20年以上の事務所であるため、電気設備や付帯設備に老朽化が目立ってきている。		
対応策	老朽化の対策としては、その都度、修繕費等で対応しているが、限られた予算であるため優先度を考慮して発注している。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	当面適切な維持管理を行うとともに、効率的な事務スペースの配置を不断に実施する。本庁組織再編等により施設の更なる有効活用を図る。		

リストNo	01-009	施設コード	05359	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	海老塚事務所			
所在(町名・番地)	中央区海老塚町51-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設	
主管課	市民部市民生活課			
所管課	市民部市民生活課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	本市とJR東海との協定により、JR高架下を市が使用する事務所(くらしのセンター)を設置している。			
主な利用者	市民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	-			
開館時間	08:30～17:15			
土地情報	土地面積	600.00 m ²	総延床面積	522.89 m ²
	うち所有面積	0.00 m ²	構造(主要建物)	鉄骨造
	うち借地面積	600.00 m ²	地上階数(主要建物)	1
立地適正化計画	代表地目(現況地目)		耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	商業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1982/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	43
	洪水ハザードマップ※	0.5m～1m	身障者用駐車場	
	南海トラフ巨大地震津波※		車イスでの施設利用	○
特記事項	緊急避難場所		エレベーター	
	避難所		多機能トイレ	○
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	700	700	700
	物件費(委託料)	953	609	595
	物件費(光熱水費)	1,176	1,141	1,342
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)		2,938	3,028	2,637
行政コスト(B-A)		2,938	3,028	2,637
収支前年比		97.03	114.83	81.41
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		584	584	584
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	10,543	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	-	-	-	
財源	国・県	-	-	-
	寄付金	-	-	-
	その他	-	-	-
	市債	-	-	-
	一般財源	-	-	-

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-006	ザザシティ浜松中央館5階	市域	0.4
01-002	地域情報センター	市域	0.9
01-008	中央土木整備事務所	地域	1.0
01-001	本庁舎	市域	1.1
01-005	イーステージ浜松オフィス棟	市域	1.1
01-003	元目分庁舎	市域	1.3
01-004	鴨江分庁舎	市域	1.4
07-020	こだま放課後児童会	生活	0.3
15-091	双葉小学校	生活	0.3
19-004	駅南地下駐車場	地域	0.3
07-001	浜松こども館	市域	0.4
19-003	ザザシティ駐車場	地域	0.4
03-003	福祉交流センター	市域	0.4
03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コンgresセンター)	広域	0.5
23-025	新川モールトイレ	小規模等	0.5

基本情報	リストNo	01-009	施設コード	05359	主管課	市民部市民生活課		
	施設名	海老塚事務所			所管課	市民部市民生活課		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名	アセットマネジメントの推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		本市とJR東海との協定により、JR高架下を市が使用する事務所(くらしのセンター)を設置している。						
		主な業務内容	各種相談業務(市民相談、消費生活相談、交通事故相談)、消費者教育の推進事務					
		主な利用者	市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	公共交通の利便性がよく、ニーズはある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	ニーズはある。					
		特記事項	—					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0
		—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
	事業②	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
	事業③	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
		—			2024	0	0	0
	事業④	—			2023	0	0	0
		—			2022	—	—	—
—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	7,957	7,843	8,003	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	244	242	245	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	5,619	5,791	5,043	1人当たりのコスト(円)	369	386	330
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	12,041	12,512	10,763
	1日当たり利用者(人)	33	32	33	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

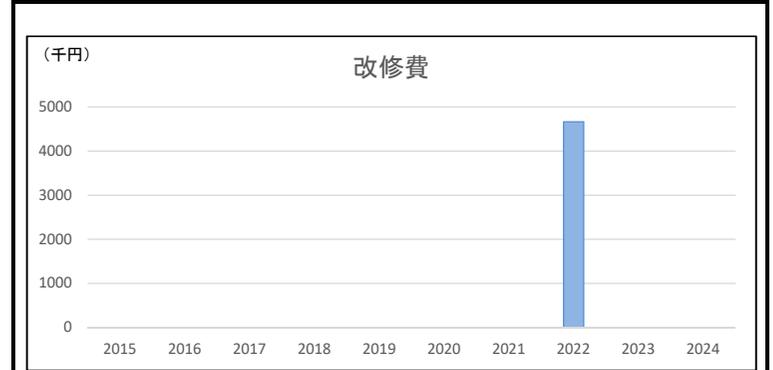
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)	
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		<p>利用状況等による評価→</p>	
【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】	<p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
	施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	来所者が集中した際に駐車場が不足するときがある。			
対応策	有料駐車場を利用した来所者に駐車料金の補助を実施している。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	—	—	
	複合化	—	—	
	広域化	—	—	
民活導入	—			
個別方針	駐車場は不足しているが、JR東海との協定により無償で借用できており利便性も良いことから、ファシリティマネジメントを推進するため当面は適切な維持管理に努めていく。			

リストNo	01-010	施設コード	02063	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	東行政センター			
所在(町名・番地)	中央区流通元町20番3号			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	—			
所管課	中央区・東行政センター			
設置根拠(法)				
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例			
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るため設置する。併せて、行政サービスの提供拠点とする。			
主な利用者	市民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	8,241.94 m ²	総延床面積	3,948.21 m ²
	うち所有面積	8,241.94 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	準工業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2007/1/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	18
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
		脱炭素	ZEBの種類	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				
東行政センター空調設備改修工事 工事監理業務委託(880千円を含む)				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,446	1,683	1,731
	収入計(A)	1,446	1,683	1,731
支出(千円)	人件費	4,840	3,640	3,640
	物件費(委託料)	22,752	21,137	20,890
	物件費(光熱水費)	9,906	9,306	10,837
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	40,550	35,962	42,627
	行政コスト(B-A)	39,104	34,279	40,896
	収支前年比	114.08	83.82	129.30
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	22,066	22,066	22,066
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	404,914	688,504	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	935,445	—	935,445
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	935,445	—	935,445

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	空調機蓄熱槽伝熱管取替工事	4,664			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	12-005	総合産業展示館	市域 0.1	
	03-086	安新会館	コミュニティ 1.2	
	26-039	市野雨水ポンプ場	— 1.3	
	08-027	中ノ町幼稚園	生活 1.3	
	07-028	すぎの子第2放課後児童会	生活 1.3	
	15-025	中ノ町小学校	生活 1.3	
	15-104	与進中学校	生活 1.3	
	08-010	中ノ町保育園	生活 1.3	

基本情報	リストNo	01-010	施設コード	02063	主管課	—			
	施設名	東行政センター			所管課	中央区・東行政センター			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	—							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るため設置する。併せて、行政サービスの提供拠点とする。							
		主な業務内容	行政センター及び直轄事業所の事務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も引き続き同程度の需要が見込まれる。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	9,904	8,682	10,358	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比等による評価 ←前年収支比、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	・庁舎建設から18年が経過し、各種設備及び屋上防水塗装等の耐用年数が経過した。今後、設備の更新、補修費用の増加が見込まれる。
対応策	・更新、補修の必要性を精査しつつ、優先順位に応じた補修計画を策定し予算要求を実施していく。また、維持管理費の削減を試行し施設全体のコスト増加を抑える。

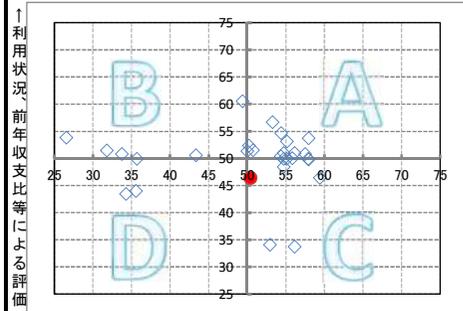
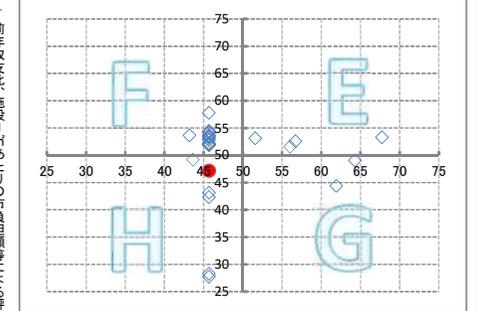
今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 施設の設置目的等から民間活力活用は難しい。

個別方針 地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	01-011	施設コード	04946	主管課	環境部廃棄物処理施設課			
	施設名	北部収集窓口センター			所管課	環境部一般廃棄物対策課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	循環型社会の構築と安全・安心かつ安定した廃棄物の処理							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		中央区(旧中区・旧東区)から発生する一般廃棄物の排出を指導・監督するための施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2)							
		主な業務内容	一般廃棄物委託収集業務の監督、自治会・市民の相談受付、不法投棄・不当排出の監視						
		主な利用者	市民、住宅建設業者、一般廃棄物収集運搬受託者						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		概ね同程度である						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		高齢化社会の進行により、市民等からの相談が増える						
	特記事項		効率的な業務運営を進める						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	29,545	-17,883	-22,781	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

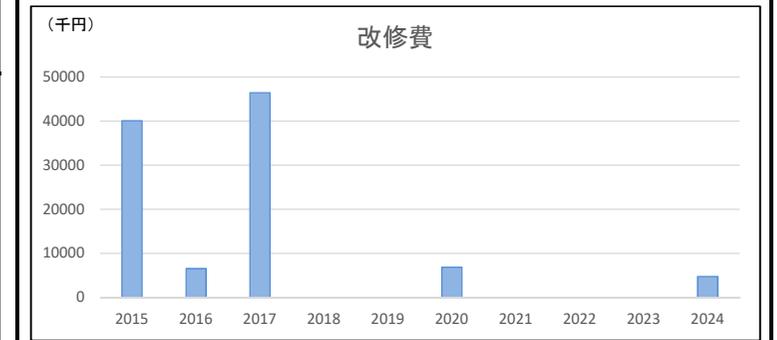
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
 <p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		 <p>←前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p> <p>↑利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い</p> <p>B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある</p> <p>C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある</p> <p>D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い</p> <p>F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある</p> <p>G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある</p> <p>H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	一部改修工事を行ったが、経年劣化により、施設設備が老朽化している。		
対応策	浜松市公共建築物長寿命化指針に基づき適正な施設管理を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	機能として必要性があり、大規模な改修や更新等が必要となった時点で、他の施設との統廃合や複合化も視野に検討する。		

リストNo	01-012	施設コード	04488		
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等				
施設名	舞阪支所				
所在(町名・番地)	中央区舞阪町舞阪2701-9				
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	—				
所管課	中央区・舞阪支所				
設置根拠(法)					
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例				
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。				
主な利用者	市民				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	09:00～21:30				
土地情報	土地面積	5,334.47 m ²	総延床面積	4,623.28 m ²	
	うち所有面積	5,334.47 m ²	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新	
用途地域	商業地域		耐震工事(主要建物)	-	
	誘導施設	都市機能誘導区域		建築年月日(主要建物)	1999/2/28
	居住誘導区域	経過年数(主要建物)		26	
防災情報	土砂災害警戒区域※	身障者用駐車場		○	
	浸水エリアの場合の浸水深	車イスでの施設利用		○	
	洪水ハザードマップ※	エレベーター		○	
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	多機能トイレ		○
緊急避難場所	○	脱炭素	太陽光発電		
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目	2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	1,753	1,623	1,663
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	4,490	3,750	4,039
	収入計(A)	6,243	5,373	5,702
支出(千円)	人件費	53,400	7,000	7,000
	物件費(委託料)	8,197	7,761	7,633
	物件費(光熱水費)	10,823	9,480	11,380
	物件費(借地利)	0	0	0
支出計(B)	76,334	35,694	31,826	
行政コスト(B-A)	70,091	30,321	26,124	
収支前年比	231.16	116.07	124.59	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	38,658	38,658	38,658	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	237,362	925,105	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	自動火災報知設備受信機更新工事	4,752	2011	電波障害対策施設撤去工事	1,150
2020	空調設備中央監視装置更新工事	6,875			
2017	平成29年度舞阪協働センターラウンジオフィス改修及び外装等改修工事	46,408			
2016	駐輪場・駐車場整備工事	6,533			
2015	プロムナードリング及び屋外階段等改修工事	33,400			
2015	空調機省エネルギー化工事	6,696			
2013	生涯学習機能移転改修工事(建築工事)	36,255			
2013	生涯学習機能移転改修工事(機械設備工事)	11,376			
2013	生涯学習機能移転改修工事(電気設備工事)	10,910			
2012	修繕工事	2,363			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
26-014	弁天島中継ポンプ場	—	0.2
18-002	舞阪コミュニティ防災センター	地域	0.2
14-055	浜松第43分団	コミュニティ	0.3
07-048	舞阪なかよし放課後児童会	生活	0.4
15-078	舞阪小学校	生活	0.4
04-034	舞坂宿脇本陣	文化財	0.4
12-007	水産物荷捌所	小規模等	0.4
26-015	蓬萊園中継ポンプ場	—	0.5

基本情報	リストNo	01-012	施設コード	04488	主管課	—		
	施設名	舞阪支所			所管課	中央区・舞阪支所		
施設運営分析	複合施設							
	関連政策名							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。						
		主な業務内容	協働センター業務					
		主な利用者	市民					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		平成26年度から貸館業務が始まり、利用者が増加していることからニーズは高い。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		行政サービス、地域振興の拠点としてニーズは高い。					
	特記事項		地域住民の行政サービスの拠点として必要不可欠である。					
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	講座等開催事業(お菓子作り教室、ふれあい学級等)	2024	455	693	662		
			2023	434	928	835		
			2022	361	507	439		
			2024	0	0	0		
	事業②	学習成果活用事業(基礎から覚える花作り講座)	2023	32	50	41		
			2022	32	34	13		
			2024	52	15	11		
	事業③	学習成果活用事業(気持ちのいい太極拳講座)	2023	31	41	14		
			2022	—	—	—		
2024			14	8	8			
事業④	学習成果活用事業(わくわく 手作りパンを楽しもう)	2023	0	0	0			
		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	356,550	5,969	5,857	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	2,154,000	31,261	33,576	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	25,426	21,212	23,456	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	359	359	359	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	15,160	6,558	5,651	1人当たりのコスト(円)	2,757	1,429	1,114
	施設利用率(%)	16.6	19.1	17.4	1開館日当たりのコスト(円)	195,240	84,460	72,769
	1日当たり利用者(人)	71	59	65	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1人当たりの市負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年劣化により、施設・設備の老朽化が進んでおり、雨漏りやエアコンなどの修繕を要する箇所が発生し、施設利用に不具合が生じている。		
対応策	単年度では、経費面でかなりの負担大となるため、計画的に予算計上を行い、市民の施設利用に不具合が生じないようにする。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針
 地域における行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	01-013	施設コード	01568	主管課	—			
	施設名	西行政センター			所管課	中央区・西行政センター			
施設運営分析	複合施設	西部保健センター							
	関連政策名	—							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るため設置する。併せて、行政サービスの提供拠点とする。							
		主な業務内容	行政センター及び直轄事業所の事務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も引き続き同程度の需要が見込まれる。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
	事業③	—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
	—			2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,472	9,373	9,912	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ←前年収支比率、施設1あたりの市食採額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	各課の業務規模と比べると施設が狭いため、執務場所や倉庫、文書庫のスペースがない。行政センター駐車場に掘出前公園の利用者が駐車することがあるため、満車となってしまうことがある。潮風が強い立地のため屋外設備が劣化しやすく空調修理を行う機会が多くなってきており、新たな機種への更新が必要となる。
対応策	執務スペースについて事務事業の見直し等による改善による対策をしていく。空調等、経年劣化による施設の改修については、適切な改修計画を立て、予算要求をしていく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

個別方針

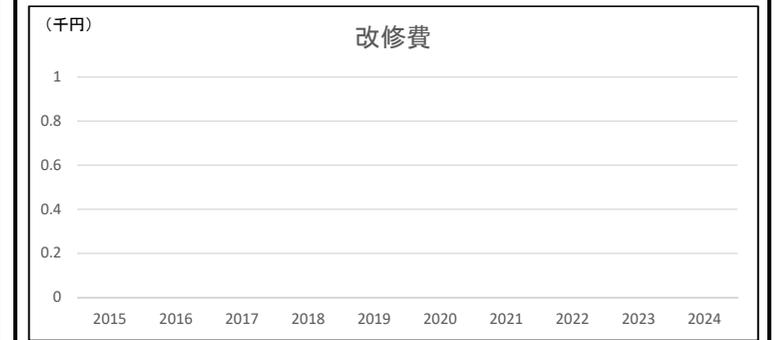
地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。

リストNo	01-014	施設コード	02131	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	南行政センター			
所在(町名・番地)	中央区江之島町600-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	—			
所管課	中央区・南行政センター			
設置根拠(法)				
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例			
設置目的	市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るため設置する。併せて、行政サービスの提供拠点とする。			
主な利用者	市民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	08:30～17:15			
土地情報	土地面積	6,438.53 m ²	総延床面積	3,928.22 m ²
	うち所有面積	6,438.53 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	4
立地適正	代表地目(現況地目)	官公庁用地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	市街化調整区域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2007/1/22
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	18
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※	1m～3m	エレベーター	○
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
			ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,287	1,321	1,661
	収入計(A)	1,287	1,321	1,661
支出(千円)	人件費	3,500	3,500	3,500
	物件費(委託料)	22,957	21,631	21,612
	物件費(光熱水費)	10,921	10,607	11,719
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	42,603	39,079	40,847
行政コスト(B-A)	41,316	37,758	39,186	
収支前年比	109.42	96.36	113.43	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	23,132	23,132	23,132	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	213,438	726,688	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,046,378	—	1,046,378	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	1,046,378	—	1,046,378

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2014	急速充電器設置工事	17,690			
2012	一般来庁者用駐車場改修工事	10,395			
2012	屋上津波避難施設設置工事	4,074			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	10-009	ふれあい交流センター江之島	地域 0.1	
	17-005	遠州灘海浜公園	地域 0.3	
	24-027	寺脇排水機場	— 0.4	
	15-117	江南中学校	生活 0.5	
	05-010	遠州灘海浜公園(江之島地区)	広域 0.8	
	24-023	五島西排水機場	— 0.8	
	04-018	浜松まつり会館	地域 0.9	
	20-009	南部清掃工場	地域 0.9	

基本情報	リストNo	01-014	施設コード	02131	主管課	—			
	施設名	南行政センター			所管課	中央区・南行政センター			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	—							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民協働によるコミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図るため設置する。併せて、行政サービスの提供拠点とする。							
		主な業務内容	行政センター及び直轄事業所の事務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も引き続き同程度の需要が見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	10,518	9,612	9,976	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	庁舎建設から18年経過しているため、設備の劣化が進み一部設備では製品の保有期間が過ぎており、故障の際は大規模修繕での対応となることが考えられる。また、潮風により屋外設備や屋上防水が劣化しやすく、一部修繕が必要となっている。
対応策	定期点検の結果を精査し、修繕の優先度を決め改修計画を策定し予算要求をしていく。また、日常点検によって重度の故障を未然に防ぎ施設管理のコスト軽減を図る。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針
地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	01-015	施設コード	05823	主管課	土木部中央土木整備事務所			
	施設名	中央土木整備事務所(三方原)			所管課	土木部中央土木整備事務所			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		道路や河川施設等の維持管理や整備を適切に行い、管内で安全・安心な市民生活を守る拠点とする。							
		主な業務内容	道路河川の維持管理及び整備、占用申請等の受付業務						
		主な利用者	建設業者、上下水道工事業者、土地家屋調査士、自治会関係者等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		新東名のアクセス道路整備、土木施設の維持管理等、ニーズ増加。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		交通量増加に対する整備、老朽化対策等、引き続きニーズ増加。						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④	—		2024	0	0	0			
	—		2023	0	0	0			
	—		2022	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	3,651	3,372	4,881	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑ 前年収支比、施設1あたりの市食採額等による評価

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	車庫兼倉庫は、昭和55年に新築、これまでに構造躯体の改修もなく、耐用年数も過ぎている。こうした中、管理部の永年保管すべき書類は増加する一方であることから、平成30年度に、倉庫を書庫に改修しその確保に努めた。また、令和元年度には、外壁及び屋根改修工事(主に塗装)を実施したが、抜本的な改修には至っていない。平成7年新築の事務所本体についても、老朽化が進んでいる。
対応策	事務所本体及び、車庫兼倉庫について、今後も、長寿命化のために最低限の機能維持のための改修をする。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
見直し方針	複合化	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針

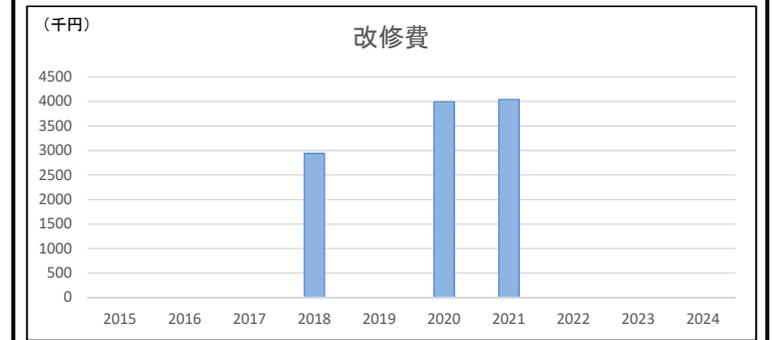
当面適切な維持管理を行うとともに、効率的な事務スペースの配置を不断に実施する。

リストNo	01-016	施設コード	04485	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	三ヶ日支所			
所在(町名・番地)	浜名区三ヶ日町三ヶ日500-1			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	浜名区・三ヶ日支所			
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例			
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。			
主な利用者	浜名区三ヶ日地区住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	09:00～21:30			
土地情報	土地面積	15,178.94 m ²	総延床面積	5,451.35 m ²
	うち所有面積	15,178.94 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(I ₀ 値)(主要建物)	新
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1984/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	41
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※		車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
	緊急避難場所	○	多機能トイレ	○
特記事項	避難所	○	太陽光発電	○
	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	838	921	839
	国庫支出金	0	0	0
	その他収入	2,313	2,119	2,168
	収入計(A)	3,151	3,040	3,007
支出(千円)	人件費	7,000	7,000	7,000
	物件費(委託料)	11,248	10,991	10,651
	物件費(光熱水費)	8,333	7,818	8,824
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	29,648	28,869	30,911
行政コスト(B-A)		26,497	25,829	27,904
収支前年比		102.59	92.56	113.01
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		32,171	32,171	32,171
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	688,864	266,981	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	給水設備改修工事	4,043			
2020	直流電源装置蓄電池更新工事	3,993			
2018	屋上南側防水改修工事	2,942			
2010	蓄電池設備取替工事	5,460			
2010	同報無線直流電源装置等修繕	2,591			
2007	玄関前駐車場改修工事	5,985			
2006	エレベーター改修工事	2,625			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
同分類	14-020	北消防署三ヶ日出張所	地域 0.1
	18-018	旧三ヶ日保健センター別館	地域 0.1
	03-015	三ヶ日文化ホール	地域 0.1
	14-076	三ヶ日第1分団	コミュニティ 0.3
	10-013	三ヶ日総合福祉センター	地域 0.4
	26-019	三ヶ日浄化センター	— 0.4
	13-051	小深田団地	地域 0.4
その他の分類	06-016	三ヶ日図書館	地域 0.4

基本情報	リストNo	01-016	施設コード	04485	主管課	—		
	施設名	三ヶ日支所			所管課	浜名区・三ヶ日支所		
	複合施設	三ヶ日保健センター						
施設運営分析	関連政策名	—						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。						
		主な業務内容	事務事業や行政サービスの実施					
		主な利用者	浜名区三ヶ日地区住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	ニーズ減少はない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化が進み、身近な行政サービス窓口として、ニーズは高まることが予測される						
	特記事項	—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		ヒューマンセミナー(10回)、学習成果活用事業(3回)、【市職員運営】のべ募集人員は2講座の定員合計/参加者数は受講延人数		2024	164	93 47		
				2023	127	51 30		
				2022	127	119 30		
事業②		子ども講座(3回)、アクティブシニア講座(5回)、レディースセミナー(12回)、地域文化セミナー(23回)、地域ふれあいフェスタ事業(3事業)、地域づくり講座(12回)、大学連携事業(1回)、※募集人数は受講者数、参加者数は、延人数で報告。【地域団体委託事業】		2024	1,383	524 1,784		
				2023	1,234	1,347 420		
				2022	1,234	1,300 1,501		
事業③		—		2024	0	0 0		
				2023	0	0 0		
				2022	—	— —		
事業④	—		2024	0	0 0			
			2023	0	0 0			
			2022	—	— —			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	261,780	4,362	4,362	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	2,377,140	38,822	38,825	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	14,303	14,084	17,205	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	360	359	359	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	4,861	4,738	5,119	1人当たりのコスト(円)	1,853	1,834	1,622
	施設利用率(%)	11.0	11.2	11.2	1開館日当たりのコスト(円)	73,603	71,947	77,727
	1日当たり利用者(人)	40	39	48	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	建築後41年が経過し、建築設備等の老朽化が顕著に表れている。施設の長寿命化には大規模な改修工事が必要であるが、現在、必要としている業務に対して建物が大きいため、恒常的に発生する維持管理費も加味して施設のあり方を検討する必要がある。
対応策	法令違反とならないよう、保守点検等で指摘された箇所を最優先に修繕していく。また、施設のあり方については関係各部署と調整し検討していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
見直し方針	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 市民協働によるまちづくりを進めるため、地域団体(三ヶ日まちづくり協議会)へ一部管理・運営を業務委託して民間活力を導入している。今後は更に、市民サービスの提供体制の議論に合わせ、一部業務の指定管理導入も検討する。

個別方針 地域における行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。なお、大規模な改修が必要となった時点で利用状況を踏まえ、他施設との複合化も含め検討する。

基本情報	リストNo	01-017	施設コード	00935	主管課	—			
	施設名	北行政センター			所管課	浜名区・北行政センター			
	複合施設	—							
施設運営分析	関連政策名	安全・安心で利用しやすい公共建築物の提供							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。							
		主な業務内容	市民サービス、庁舎管理						
		主な利用者	市民全般						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域市民行政の拠点として市民サービスを継続的に担う施設であることから、マイナンバーカードの更新等、今後も一定の需要が見込まれる。						
	特記事項		—						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	—	—	—		
		—		2022	—	—	—		
利用状況		項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
		利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	7,068	7,292	7,458	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

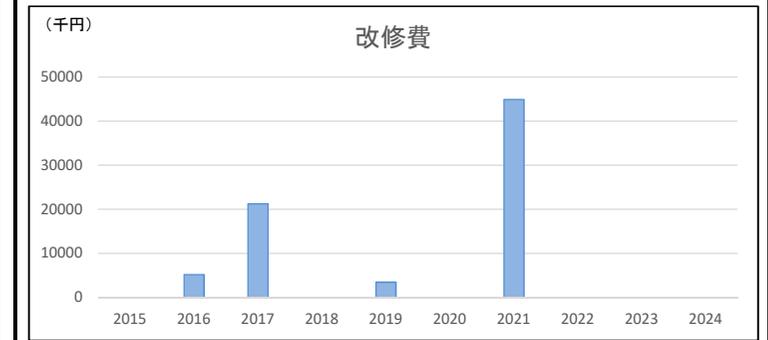
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>→前年収支比率、施設1人当たりの市食負担額等による評価</p> <p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	<p>供給状況等による評価→</p>
	<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p> <p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>		
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	昭和58年に細江町役場として開設され、平成19年度より北区役所として改修され現在に至る。建設当初から40年以上経過しているため、施設の老朽化が著しい。		
対応策	計画的な改修を実施し、適切な維持管理を目指す。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	複合化	○	—
広域化	—	—	
民活導入	—		
個別方針	地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。		

リストNo	01-018	施設コード	04483	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	引佐支所			
所在(町名・番地)	浜名区引佐町井伊谷616-5			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	浜名区・引佐支所			
設置根拠(法)				
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例			
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。			
主な利用者	浜名区引佐地区住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	08:30～17:15			
土地情報	土地面積	9,799.29 m ²	総延床面積	3,886.74 m ²
	うち所有面積	9,799.29 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設	建物情報	建築年月日(主要建物)	1998/2/27
	都市機能誘導区域		経過年数(主要建物)	27
居住誘導区域				
防災情報	土砂災害警戒区域※	UD化情報	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
	緊急避難場所		太陽光発電	○
避難所	脱炭素	ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国庫支出金	0	0	0
	その他収入	4,070	3,935	3,969
	収入計(A)	4,070	3,935	3,969
支出(千円)	人件費	4,220	7,000	7,000
	物件費(委託料)	5,825	6,167	5,794
	維持補修費(修繕費)	4,577	3,519	2,331
	物件費(光熱水費)	8,040	7,180	7,435
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	22,662	23,866	22,560	
行政コスト(B-A)	18,592	19,931	18,591	
収支前年比	93.28	107.21	105.31	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	16,105	16,105	16,105	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	225,766	369,268	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	1,485,117	—	1,485,117
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	1,174,300	—	1,174,300
	一般財源	310,817	—	310,817

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	空調熱源設備改修工事	44,935			
2019	令和5年度 浜松市引佐センター自動火災報知設備更新工事	3,483			
2017	外壁改修工事	7,971			
2017	屋根防水工事	13,261			
2016	災害時非常用発電設備設置工事	5,199			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
06-015	引佐図書館	地域	0.1
04-022	浜松市地域遺産センター	地域	0.1
03-014	引佐多目的研修センター	地域	0.1
18-003	引佐文化財収蔵庫	地域	0.2
08-019	引佐保育園	生活	0.2
15-084	井伊谷小学校	生活	0.3
08-069	引佐幼稚園	生活	0.3
07-066	井伊谷放課後児童会	生活	0.4

基本情報	リストNo	01-018	施設コード	04483	主管課	—		
	施設名	引佐支所			所管課	浜南区・引佐支所		
	複合施設	引佐健康センター						
施設運営分析	関連政策名	—						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。						
		主な業務内容	事務事業や行政サービスの実施					
		主な利用者	浜南区引佐地区住民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		引佐地区の高齢者数が増加するなか、住民に対する身近な行政サービスの提供拠点としての機能に加え、併設する引佐健康センターを含めた地域福祉面でのニーズが高まっている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		高齢化の更なる進行による身近な行政サービス拠点としての機能や、地区コミュニティ協議会等の住民組織の支援拠点としての機能について、引佐地区の住民ニーズは更に高まる。					
	特記事項		平成28年5月から引佐健康文化センターに移転					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数	
事業①		いなさ人形劇まつり開催事業(1回)		2024	4,358	— 4,187		
				2023	4,336	— 3,343		
				2022	4,251	— 2,680		
事業②		生涯学習講座(24回)		2024	273	425 287		
				2023	369	527 286		
				2022	411	664 349		
事業③		親子すこやか相談(100回)		2024	725	— 619		
				2023	713	— 714		
				2022	749	— 791		
事業④	もぐもぐ元気っこ教室(12回)		2024	50	— 174			
			2023	40	— 180			
			2022	33	— 133			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	4,783	5,128	4,783	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考								

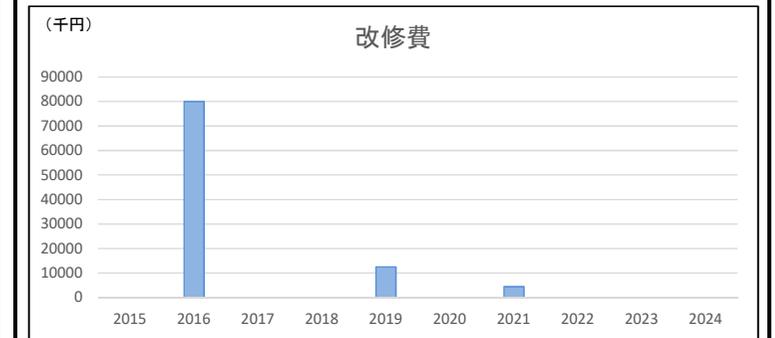
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>	供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	<p>↑前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p>
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	平成9年度に建築、27年が経過し、設備の老朽化による故障が増えてきており、地域における身近な行政サービスの提供が維持できなくなることを憂慮する。		
対応策	計画的な設備改修を行うため予算確保に努める。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	地域における身近な行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

リストNo	01-019	施設コード	02404	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	浜名区役所			
所在(町名・番地)	浜名区貴布祢3000			
利用者の圏域別分類等	地域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	—			
所管課	浜名区・区振興課			
設置根拠(法)	地方自治法			
条例	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例			
設置目的	市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。			
主な利用者	市民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	6,545.59 m ²	総延床面積	4,352.46 m ²
	うち所有面積	6,545.59 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	3
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	商業地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設	都市機能誘導区域	建築年月日(主要建物)	2001/3/10
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	24
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	134	197	164
	収入計(A)	134	197	164
支出(千円)	人件費	4,760	4,760	2,660
	物件費(委託料)	13,466	13,409	13,238
	物件費(光熱水費)	14,744	12,604	17,449
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		35,337	32,227	33,347
行政コスト(B-A)		35,203	32,030	33,183
収支前年比		109.91	96.53	111.55
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		16,724	16,724	16,724
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	362,664	156,504	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	—	—	—	

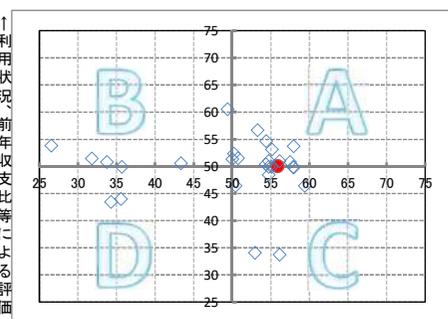
年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	令和3年度 浜松市なゆた・浜北2階事務室開口部新設工事	4,455			
2019	令和元年度 浜松市なゆた・浜北2階事務室天井改修工事	12,505			
2016	なゆた・浜北大規模修繕工事実施に伴う修繕負担金	79,934			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
03-016	なゆた・浜北(浜名区役所部分以外)	地域	0.0
03-006	浜北文化センター	市域	0.3
14-022	浜北消防署	地域	0.6
18-006	浜北防災センター	地域	0.6
05-020	浜北体育館	地域	0.7
14-080	浜名分団小松	コミュニティ	0.8
15-062	北浜小学校	生活	0.8
15-127	北浜中学校	生活	0.9

基本情報	リストNo	01-019	施設コード	02404	主管課	—		
	施設名	浜名区役所			所管課	浜名区・区振興課		
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。						
		主な業務内容	区役所及び直轄事業所の事務					
		主な利用者	市民					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		一定の利用者があり需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も引き続き同程度の需要が見込まれる。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	
事業②		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	—	—	—	
		—		2023	—	—	—	
	—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	8,088	7,359	7,624	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

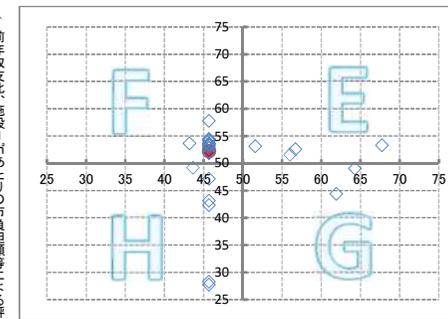
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)



建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)



利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	・建物が建設されて20年以上が経過したことで、設備等の耐用年数を過ぎている箇所も見られるため、今後の維持管理費の増が見込まれる。 ・建物の修繕等について、浜松市は積み立てをせず、なゆた・浜北管理協議会が必要に応じて工事を行う際に負担金として支出することになっている。
対応策	・なゆた・浜北管理協議会と調整をして計画的に修繕を行う予算に反映させる。なお、なゆた浜北長期修繕計画に基づき、計画的に修繕工事を行っていく。 ・施設の大規模改修時にあわせて区役所機能を拡充できるよう検討していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	○	
	広域化	—	

個別方針

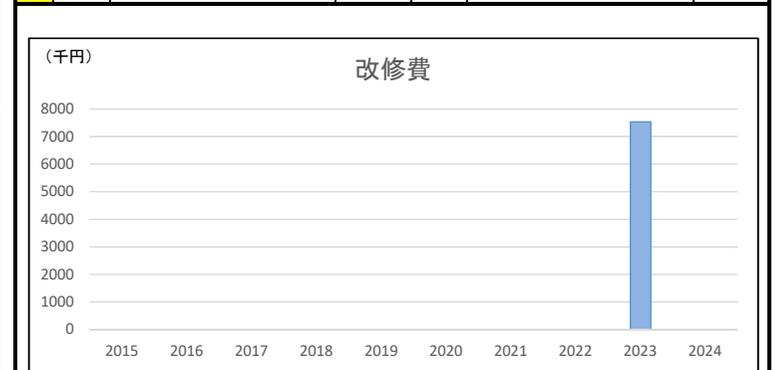
- ・地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。
- ・施設の大規模改修時にあわせて区役所機能を拡充できるよう検討していく。

リストNo	01-020	施設コード	01994	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	天竜区役所			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣481			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	—			
所管課	天竜区・区振興課			
設置根拠(法)	地方自治法			
条例	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例			
設置目的	市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。			
主な利用者	市民(天竜区)、職員等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	22,537.52 m ²	総延床面積	2,791.03 m ²
	うち所有面積	22,537.52 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	新
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2011/3/1
	都市機能誘導区域	-	経過年数(主要建物)	14
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	○
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
脱炭素	緊急避難場所		太陽光発電	○
	避難所		ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	1,344	421	362
	収入計(A)	1,344	421	362
支出(千円)	人件費	2,100	2,100	2,100
	物件費(委託料)	16,012	15,912	16,114
	物件費(光熱水費)	6,033	6,120	7,112
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		26,749	29,342	26,399
行政コスト(B-A)		25,405	28,921	26,037
収支前年比		87.84	111.08	111.68
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		34,689	34,689	34,689
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	558,034	343,014	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	1,098,825	—	1,098,825	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
一般財源	1,098,825	—	1,098,825	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	副市長室整備工事	7,535			
2011	建設工事	1,098,825			
2010	敷地北東部擁壁改修工事	97,860			
2010	行政無線新設・同報無線機器移設工事	7,140			
2008	電話回線及び専用線等移設工事	3,623			
2008	防災行政無線移設工事	2,678			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-024	天竜区役所南館	地域	0.2
14-024	天竜消防署	地域	0.0
18-007	天竜防災センター	地域	0.1
05-024	天竜体育館	地域	0.1
13-063	大谷団地	地域	0.2
09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.2
05-025	天竜武道館	地域	0.2
14-092	天竜第4分団栄町	コミュニティ	0.4
04-025	内山真龍資料館	地域	0.5

基本情報	リストNo	01-020	施設コード	01994	主管課	—		
	施設名	天竜区役所			所管課	天竜区・区振興課		
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。						
		主な業務内容	区役所及び事業所の事務					
		主な利用者	市民(天竜区)、職員等					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		特定の利用者があり、需要は確保されている。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		今後も一定の利用者が予想される。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業②		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業③		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
		—		2024	0	0	0	
事業④		—		2023	0	0	0	
		—		2022	—	—	—	
	—		2024	0	0	0		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	9,102	10,362	9,329	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	築10年以上が経過し、外壁に汚れ箇所やクラックがあるほか、外構エキスパンションに段差が生じている。
対応策	計画的な設備の点検を実施し、状態の把握に努め、不具合が生じた際は、早急に更新・修繕を行う。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 施設の設置目的等から民間活力活用は難しい。

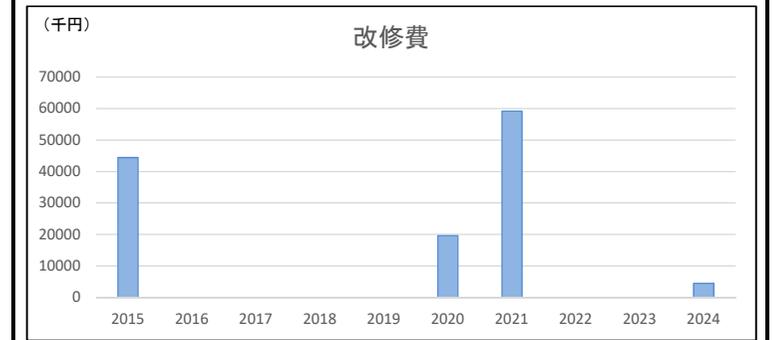
個別方針 地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。

リストNo	01-021	施設コード	04487		
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等				
施設名	水窪支所				
所在(町名・番地)	天竜区水窪町奥領家2980-1				
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
主管課	—				
所管課	天竜区・水窪支所				
設置根拠(法)					
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例				
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。				
主な利用者	水窪地区の市民				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	08:30～22:00				
土地情報	土地面積	4,198.00 m ²	総延床面積	2,462.15 m ²	
	うち所有面積	1,675.20 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造	
	うち借地面積	2,522.80 m ²	地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	雑種地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新	
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1999/3/25
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	26
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	○	
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○	
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	エレベーター	○	
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○	
緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○	
避難所			ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目	2024	2023	2022
収入(千円)			
使用料・手数料	119	144	135
国県支出金	0	0	0
その他収入	1,880	1,791	1,753
収入計(A)	1,999	1,935	1,888
支出(千円)			
人件費	3,570	3,570	3,570
物件費(委託料)	10,108	9,409	8,865
維持補修費(修繕費)	759	4,560	775
物件費(光熱水費)	4,684	4,345	4,522
物件費(借地利)	1,013	1,022	835
支出計(B)	20,134	22,906	18,567
行政コスト(B-A)	18,135	20,971	16,679
収支前年比	86.48	125.73	91.31
(参考)指定管理料	0	0	0
(参考)減価償却費	14,724	14,724	14,724
BS情報	有形固定資産(千円)		
土地	7,071	345,318	0
建物			
その他			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
設置事業費	—	—	—
財源	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2024	ペーパーライザー及びガス機器更新工事	4,510			
2021	令和2年度 浜松市水窪協働センター空調設備更新工事	59,180			
2020	令和元年度 浜松市水窪協働センター非常用発電設備設置工事	19,677			
2015	改修工事(水窪山村開発センター機能移転)	44,444			
2010	改修工事	35,319			
2010	改修工事(機械設備工事)	15,833			



近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	04-051	水窪観光展示休憩所	小規模等	0.0
	03-022	水窪文化会館	地域	0.1
	25-021	旧簡易水道新道	—	0.4
	05-044	水窪グラウンド管理棟	小規模等	0.4
	14-133	水窪第2分団第2部小畑詰所ほか2施設	コミュニティ	0.4
	02-009	神原市有住宅	地域	0.4
	02-006	神原下教職員住宅	地域	0.5
02-007	神原上教職員住宅	地域	0.5	

基本情報	リストNo	01-021	施設コード	04487	主管課	—		
	施設名	水窪支所			所管課	天竜区・水窪支所		
	複合施設	水窪山村開発センター、水窪保健福祉センター						
施設運営分析	関連政策名	—						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。						
		主な業務内容	事務事業や行政サービスの実施等協働センター業務					
		主な利用者	水窪地区の市民					
		設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		過疎化と高齢化が進行しており、利用者は減少傾向にあるが地域ニーズは高い。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予測されるがニーズはある。					
	特記事項		—					
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業②		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業③		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
事業④		—		2024	0	0	0	
		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	73,755	425	421	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	1,749,600	6,480	5,385	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	3,371	3,718	3,320	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	7,366	8,517	6,774	1人当たりのコスト(円)	5,380	5,640	5,024
	施設利用率(%)	4.2	6.6	7.8	1開館日当たりのコスト(円)	50,515	58,253	46,460
	1日当たり利用者(人)	9	10	9	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食費額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	経年劣化により施設・設備の老朽化が進んでおり、各種施設点検での指摘事項が増えている。
対応策	大規模修繕にならないよう、施設点検での指摘事項には早期に対応している。日常点検等で施設の不具合を早期に発見し、修繕するよう努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	○	
	広域化	—	

民活導入

—

個別方針

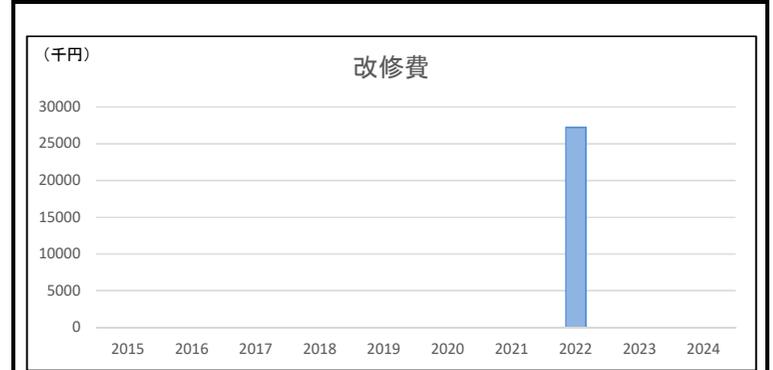
地域における行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

リストNo	01-022	施設コード	04486	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	春野支所			
所在(町名・番地)	天竜区春野町宮川1467-2			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	天竜区・春野支所			
設置根拠(法)				
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例			
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。			
主な利用者	市民ほか			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	13,200.10 m ²	総延床面積	2,308.07 m ²
	うち所有面積	13,200.10 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(I ₆ 値)(主要建物)	新
	用途地域	都市計画区域外	耐震工事(主要建物)	-
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	2007/3/19
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	経過年数(主要建物)	18
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	3m～5m	車イスでの施設利用	○
	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	○
特記事項	緊急避難場所		多機能トイレ	○
	避難所		太陽光発電	○
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



項目		2024	2023	2022	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0	
	国県支出金	0	0	0	
	その他収入	2,234	2,221	2,234	
	収入計(A)	2,234	2,221	2,234	
支出(千円)	人件費	4,220	3,520	5,300	
	物件費(委託料)	12,059	11,769	11,460	
	維持補修費(修繕費)	76	708	900	
	物件費(光熱水費)	3,941	3,806	4,274	
	物件費(借地料)	0	0	0	
支出計(B)	20,296	19,803	21,934		
行政コスト(B-A)	18,062	17,582	19,700		
収支前年比	102.73	89.25	105.87		
(参考)指定管理料	0	0	0		
(参考)減価償却費	26,197	26,197	26,197		
BS情報	有形固定資産(千円)				
	土地	建物	その他		
	10,379	150,977	0		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
設置事業費	612,355	—	612,355		
財源	国・県	5,000	—	5,000	
	寄付金	—	—	—	
	その他	467,655	—	467,655	
	市債	139,700	—	139,700	
	一般財源	—	—	—	

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)
2022	外壁改修	27,238		
2010	外部木部塗装工事	6,000		
2007	外構工事	33,600		
2006	庁舎建設工事(建築工事)	385,350		
2006	庁舎建設工事(電気設備工事)	92,400		
2006	庁舎建設工事(機械設備工事)	86,940		
2006	庁舎外構工事	17,325		
2006	電話設備及びLAN配線整備工事	4,988		
2006	防災無線移設工事	4,272		



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-025	天竜消防署春野出張所・防災センター	地域	0.0
14-118	春野第3分団宮川	コミュニティ	0.2
04-027	春野歴史民俗資料館	地域	0.3
06-017	春野図書館	地域	0.3
10-017	春野福祉センター	地域	0.3
21-006	春野斎場	地域	0.3
26-022	気田浄化センター	—	0.6
04-028	白井鐵道記念館	地域	1.0

基本情報	リストNo	01-022	施設コード	04486	主管課	—		
	施設名	春野支所			所管課	天竜区・春野支所		
施設運営分析	複合施設	春野健康増進センター						
	関連政策名	—						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。						
		主な業務内容	行政サービスの提供、施設の維持管理					
		主な利用者	市民ほか					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり需要は確保されている。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化の進展により身近にある施設として更に存続ニーズが増す。					
		特記事項	地域住民への行政サービスの拠点として必要不可欠な施設である。					
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況 のべ募集人員 参加者数		
	事業①	—			2024	0	0 0	
		—			2023	—	— —	
		—			2022	—	— —	
	事業②	—			2024	0	0 0	
		—			2023	—	— —	
		—			2022	—	— —	
	事業③	—			2024	0	0 0	
		—			2023	—	— —	
		—			2022	—	— —	
事業④	—			2024	0	0 0		
	—			2023	—	— —		
	—			2022	—	— —		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—
					園児・児童・生徒数	—	—	—
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
	行政コスト/面積(円)	7,826	7,618	8,535	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示							

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価 ↓前年収支比率、施設1人当たりの市費負担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	木造建築のため、直射日光や雨の影響を受ける外壁等の部分は、概ね5年毎に定期的なメンテナンス(塗装工事)を実施する必要がある。また、築18年が経過し設備の老朽化が進んでいる。
対応策	外壁等のメンテナンス(塗装工事)は定期的を実施する。また、設備の老朽化等に対しては、計画的に修繕を行うとともに、不具合が生じた設備は早急に更新する。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—
民活導入	—		
個別方針	地域における行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

基本情報	リストNo	01-023	施設コード	05137	主管課	—			
	施設名	佐久間支所			所管課	天竜区・佐久間支所			
施設運営分析	複合施設	佐久間保健センター							
	関連政策名	—							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。							
		主な業務内容	行政サービスの提供等協働センター業務						
		主な利用者	市民(佐久間地区)						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		過疎化と高齢化が進行しており、利用者は減少傾向にあるが地域ニーズは高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		利用者の減少が予測されるがニーズはある。						
	特記事項		地域住民への行政サービスの拠点として必要な施設である。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業②	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業③	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
	事業④	—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	15,797	17,271	16,774	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

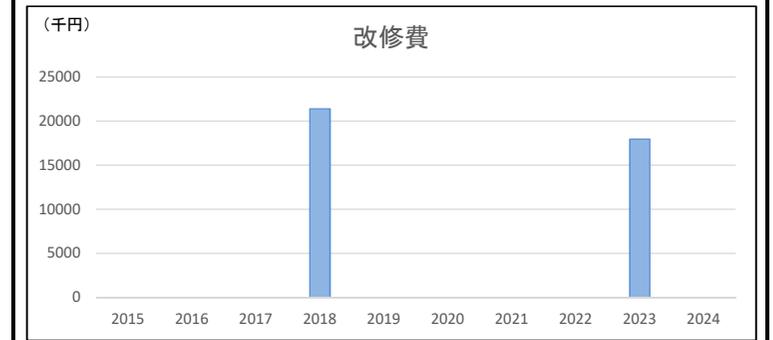
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		<p>↑利用状況、前年収支比率等による評価</p> <p>↓前年収支比率、施設1人当たりの市食料額等による評価</p>	
			<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>
供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)		<p>利用状況等による評価→</p>	
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>			
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	施設建設後26年が経過しており、老朽化による修繕の必要な箇所が増えている。		
対応策	平成29年3月に庁舎を移転した際に内装や空調、電気設備の改修を行った。改修以外の既存設備等は、保守点検等を実施しながら必要な修繕を行っていく。施設パトロールで指摘のあった箇所は適切な修繕をするように努めていく。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
民活導入	複合化	○	H29.3月佐久間保健センターへ移転
	広域化	—	—
個別方針	地域における行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。		

リストNo	01-024	施設コード	04020	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	天竜区役所南館			
所在(町名・番地)	天竜区二俣町二俣530-19			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公用財産	庁舎	
主管課	—			
所管課	天竜区・区振興課			
設置根拠(法)				
条例				
設置目的	市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。			
主な利用者	市民(天竜区)、職員等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
土地情報	土地面積	2,441.21 m ²	総延床面積	1,318.06 m ²
	うち所有面積	2,441.21 m ²	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2
立地適正化計画	代表地目(現況地目)	宅地	耐震性能(Ia値)(主要建物)	1.12
	用途地域	第二種住居地域	耐震工事(主要建物)	—
	誘導施設		建築年月日(主要建物)	1984/4/1
防災情報	土砂災害警戒区域※		経過年数(主要建物)	41
	浸水エリアの場合の浸水深		身障者用駐車場	○
	洪水ハザードマップ※	1m～3m	車イスでの施設利用	○
特記事項	南海トラフ巨大地震津波※		エレベーター	
	緊急避難場所		多機能トイレ	
	避難所		太陽光発電	
※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



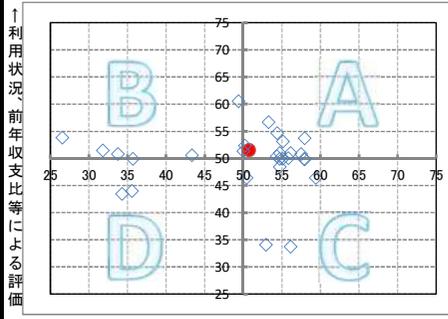
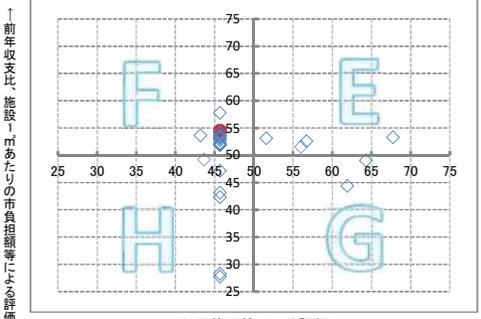
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	3,599	1,716	1,833
	収入計(A)	3,599	1,716	1,833
支出(千円)	人件費	700	700	700
	物件費(委託料)	5,420	5,426	4,444
	物件費(光熱水費)	3,406	3,451	4,155
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)		10,082	9,973	11,106
行政コスト(B-A)		6,483	8,257	9,273
収支前年比		78.52	89.04	131.74
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		4,882	4,882	4,882
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	83,270	133,773	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	受変電設備改修工事	17,947			
2018	外壁改修工事	12,855			
2018	屋根防水工事	8,547			
2014	改修工事	13,901			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-020	天竜区役所	地域	0.2
09-009	天竜保健福祉センター	地域	0.0
05-024	天竜体育館	地域	0.1
14-024	天竜消防署	地域	0.1
05-025	天竜武道館	地域	0.1
18-007	天竜防災センター	地域	0.3
13-063	大谷団地	地域	0.4
14-088	天竜第1分団横町	コミュニティ	0.4
04-024	ヤマタケの蔵	地域	0.5

基本情報	リストNo	01-024	施設コード	04020	主管課	—			
	施設名	天竜区役所南館			所管課	天竜区・区振興課			
	複合施設								
施設運営分析	関連政策名	アセットマネジメントの推進							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市長の権限に属する事務を分掌させるため、その区域を分けて区を設け、区の事務所又は必要があるときはその出張所を置く。							
		主な業務内容	区役所及び直轄事業所の事務						
		主な利用者	市民(天竜区)、職員等						
		設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		特定の利用者があり、需要は確保されている。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		大きな変化はないものとする。						
	特記事項		別館の廃止により、天竜上下水道課外2課が移転予定(令和2年度)						
	主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業②		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業③		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
事業④		—		2024	0	0	0		
		—		2023	0	0	0		
		—		2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	4,919	6,265	7,035	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

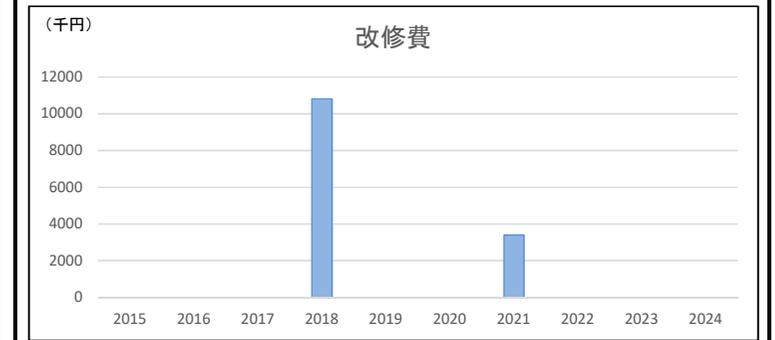
品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
			
建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→		利用状況等による評価→	
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】		【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】	
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある		E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある	
施設に関する課題等(ハード面から)			
課題	築後40年以上が経過し、老朽化により所々に不具合箇所が生じている。		
対応策	計画的な設備の点検を実施し、不具合が生じた際は、状況に応じて早急に更新・修繕を行う。		
今後の方針			
見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
複合化	○	—	
広域化	—	—	
民活導入	施設の設置目的等から民間活力活用は難しい。		
個別方針	地域における行政サービスの拠点として、適切な維持管理に努める。		

リストNo	01-025	施設コード	04489	
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等			
施設名	龍山支所			
所在(町名・番地)	天竜区龍山町大嶺570-1			
利用者の圏域別分類等	地域	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
主管課	—			
所管課	天竜区・龍山支所			
設置根拠(法)				
条例	浜松市行政センター、支所、協働センター及びふれあいセンター条例			
設置目的	コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。			
主な利用者	市民(龍山地区)			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	09:00～21:30			
土地情報	土地面積	3,977.95 m ²	総延床面積	374.16 m ²
	うち所有面積	1,620.67 m ²	構造(主要建物)	木造
	うち借地面積	2,357.28 m ²	地上階数(主要建物)	1
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(1e値)(主要建物)	新
用途地域	都市計画区域外		耐震工事(主要建物)	-
立地適正化計画	誘導施設	建物情報		
	都市機能誘導区域	-	建築年月日(主要建物)	2013/12/13
	居住誘導区域	-	経過年数(主要建物)	11
防災情報	土砂災害警戒区域※	○	身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深		車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※		エレベーター	
	南海トラフ巨大地震津波※		多機能トイレ	○
緊急避難場所		脱炭素	太陽光発電	○
避難所		ZEBの種類		
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。 維持管理委託業務その他の設備保守は、No.18-60旧診療所の樹木管理委託を含む。			



項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	26	22	22
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	75	76	83
	収入計(A)	101	98	105
支出(千円)	人件費	1,470	630	700
	物件費(委託料)	8,124	8,049	8,024
	維持補修費(修繕費)	220	259	457
	物件費(光熱水費)	680	611	608
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	10,494	9,549	9,789	
行政コスト(B-A)	10,393	9,451	9,684	
収支前年比	109.97	97.59	100.01	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	1,881	1,881	1,881	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,481	24,091	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	62,181	—	62,181	
財源	国・県	20,916	—	20,916
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	41,265	—	41,265

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	太陽光パネル設置工事	3,398			
2018	非常用発電機更新工事	10,800			
2013	新築工事	60,636			



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
22-012	龍山歯科診療所	生活	0.1
18-023	旧龍山第一小学校	地域	0.1
14-125	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.4
05-045	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.9
18-008	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	1.1
05-033	龍山健康増進センター	地域	1.1
09-010	龍山保健センター	地域	1.1
13-080	雲折団地	地域	1.4

基本情報	リストNo	01-025	施設コード	04489	主管課	—			
	施設名	龍山支所			所管課	天竜区・龍山支所			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	—							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		コミュニティ活動を通じた活力ある地域づくり及び生涯学習の推進を図る。また、地域における身近な行政サービスの拠点として、行政サービスを提供する。							
		主な業務内容	市民に身近な行政サービスを提供する(浜松市行政センター及び支所規則にもとづく分掌事務)						
		主な利用者	市民(龍山地区)						
	設置目的の継続性・妥当性								
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		市民に身近な行政サービスを提供する施設であり、ニーズに減少はない						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		地域の高齢化が進んでおり、身近な行政の窓口としてニーズはさらに高まると思われる						
	特記事項		—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)			年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
	事業③	—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業④	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	10,440	143	140	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	269,250	4,680	4,667	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	1,298	1,022	1,012	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	359	360	359	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
	—	—	—	—	園児・児童・生徒数	—	—	—	
	—	—	—	—	—	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	27,777	25,259	25,882	1人当たりのコスト(円)	8,007	9,248	9,569	
	施設利用率(%)	3.9	3.1	3.0	1開館日当たりのコスト(円)	28,950	26,253	26,975	
	1日当たり利用者(人)	4	3	3	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	平成25年度完成の新庁舎であるためハード面としては特に問題はない。
対応策	地域の行政施設として、今後も適切な維持管理に努める。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	—	—
	複合化	○	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針

地域における行政サービスや地域活動の拠点として、重要な役割を担っていくことが見込まれるため、適切な維持管理に努める。

基本情報	リストNo	01-026	施設コード	00803	主管課	—			
	施設名	高丘葵市民サービスセンター			所管課	中央区・区民生活課			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	戸籍・住民基本台帳事務等の適切な実施							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民生活に身近な届書の受付や証明書の発行などを行う「身近な窓口」として設置							
		主な業務内容	市民サービスセンター事務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	取扱業務も多く、身近な窓口として活用されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の利用者が予測される。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業②	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
	事業③	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
事業④	—			2024	0	0	0		
	—			2023	0	0	0		
	—			2022	—	—	—		
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	74,082	70,851	74,237	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
 A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
 E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	施設開設当時から使用している空調設備が老朽化しているため、今後交換が見込まれる。
対応策	今後も市民の身近な窓口として多くの利用が見込まれるため、空調設備等について、計画的に交換していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	—
	民間移管	—	—
	管理主体変更	—	—
	非保有	—	—
	統廃合	○	—
	複合化	—	—
	広域化	—	—

民活導入 —

個別方針
 当面は適切な維持管理に努めつつ、現在検討している「区出先機関再構築の基本方針」を踏まえて、統廃合を検討する。また、借地による設置であることから、更新時における周辺施設への統廃合も検討する。

基本情報	リストNo	01-027	施設コード	02645	主管課	—			
	施設名	北部市民サービスセンター			所管課	中央区・区民生活課			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	戸籍・住民基本台帳事務等の適切な実施							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民生活に身近な届書の受付や証明書の発行などを行う「身近な窓口」として設置							
		主な業務内容	市民サービスセンター事務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	取扱業務も多く、身近な窓口として活用されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も一定の利用者が予測される。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	—	—	—	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	—	—	—	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	164,401	155,583	177,761	1人当たりのコスト(円)	—	—	—	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—	
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】
A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】
E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	築約30年が経過し老朽化している。雨漏り発生などの危険性もあり、計画的な修繕の実施が必要である。
対応策	今後も市民の身近な窓口として多くの利用が見込まれるため、計画的に修繕を実施していく。

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	○	
	複合化	—	
	広域化	—	

民活導入 —

個別方針
当面は適切な維持管理に努めつつ、現在検討している「区出先機関再構築の基本方針」を踏まえて、統廃合を検討する。

基本情報	リストNo	01-028	施設コード	05054	主管課	—			
	施設名	可美市民サービスセンター			所管課	中央区・南行政センター			
施設運営分析	複合施設								
	関連政策名	戸籍・住民基本台帳事務等の適切な実施							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民生活に身近な窓口業務のサービス提供							
		主な業務内容	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等窓口事務・各種証明書交付事務、その他各種市民窓口サービス業務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用者があり、需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	今後も引き続き同程度の需要が見込まれる。						
		特記事項	地域住民への行政サービスの拠点として必要な施設である。						
主な事業	事業名・開催回数(2024)		年度	事業費(千円)	実施状況				
	事業①	—	2024	—	—	—	—		
			2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		
	事業②	—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		
	事業③	—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
			2024	—	—	—	—		
	事業④	—	2023	—	—	—	—		
			2022	—	—	—	—		
2024			—	—	—	—			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	6,909	11,016	14,392	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	222	243	243	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	行政コスト/面積(円)	14,621	14,077	13,457	1人当たりのコスト(円)	2,415	1,458	1,067	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	75,149	66,099	63,189	
	1日当たり利用者(人)	31	45	59	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)

建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→

※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。

供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)

利用状況等による評価→

↑利用状況、前年収支比率等による評価

↑前年収支比率、施設1人当たりの市食担額等による評価

【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】

A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い
 B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある
 C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある
 D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある

【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】

E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い
 F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある
 G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある
 H:利用状況、財務状況全てに課題がある

施設に関する課題等(ハード面から)

課題	築70年以上経過し、漏水やカビの発生など施設の老朽化が見受けられる。		
対応策	消防施設との複合施設として整備する。		

今後の方針

見直し方針	方向性	該当	備考欄
	廃止	—	
	民間移管	—	
	管理主体変更	—	
	非保有	—	
	統廃合	—	
	複合化	○	
	広域化	—	

民活導入

—

個別方針

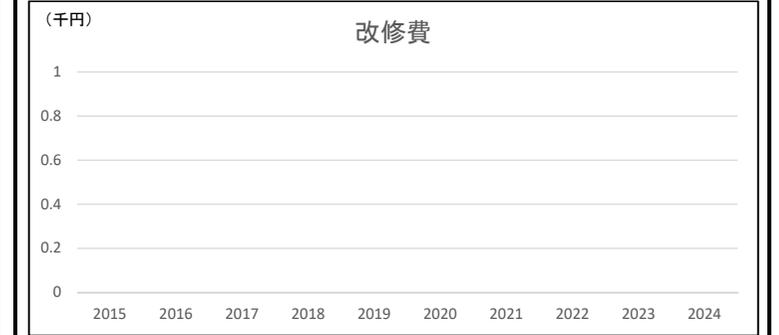
令和10年度の完成に向けて、消防施設との複合化を進めている。

リストNo	01-029	施設コード	04434		
利用用途別分類(施設分類)	庁舎等				
施設名	新都田市民サービスセンター				
所在(町名・番地)	浜名区新都田三丁目13-1				
利用者の圏域別分類等	生活	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
主管課	—				
所管課	浜名区・北行政センター				
設置根拠(法)					
条例					
設置目的	市民生活に身近な窓口業務のサービス提供				
主な利用者	市民				
運営形態	直営				
指定管理または 包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	08:30～17:15				
土地情報	土地面積	3,000.00 m ²	総延床面積	506.00 m ²	
	うち所有面積	3,000.00 m ²	構造(主要建物)	軽量鉄骨造	
	うち借地面積	0.00 m ²	地上階数(主要建物)	2	
代表地目(現況地目)	宅地		耐震性能(Ia値)(主要建物)	新	
用途地域	第一種住居地域		耐震工事(主要建物)	-	
立地適正 化計画	誘導施設			建築年月日(主要建物)	1993/4/1
	都市機能誘導区域	-		経過年数(主要建物)	32
	居住誘導区域	-			
防災情報	土砂災害警戒区域※			身障者用駐車場	○
	浸水エリアの場合の浸水深			車イスでの施設利用	○
	洪水ハザードマップ※			エレベーター	
	南海トラフ巨大地震津波※			多機能トイレ	
緊急避難場所			脱炭素	太陽光発電	
避難所				ZEBの種類	
特記事項	※浜松市防災マップを基に表示。洪水ハザードマップの浸水深は想定最大規模を記載。				



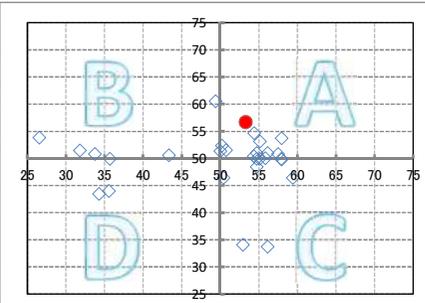
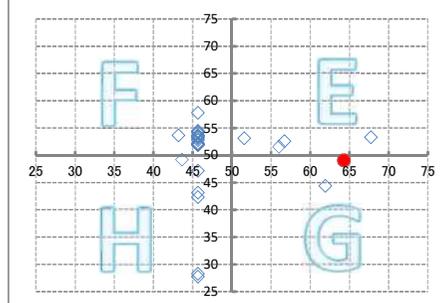
項目		2024	2023	2022
収入(千円)	使用料・手数料	1,125	1,282	1,457
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	1,125	1,282	1,457
支出(千円)	人件費	15,400	15,400	15,400
	物件費(委託料)	791	778	843
	物件費(光熱水費)	648	575	633
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	16,951	16,812	16,876
行政コスト(B-A)	15,826	15,530	15,419	
収支前年比	101.91	100.72	102.50	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	823	1,998	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	173,298	0	0	
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	—	—	—	
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	—	—	—

年度	内容	金額(千円)		
		年度	内容	金額(千円)



近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	03-005	市民音楽ホール	市域 0.2
	06-013	都田図書館	地域 0.5
	15-037	都田南小学校	生活 0.6
	07-062	ひばり放課後児童会	生活 0.7
	26-034	都田中継ポンプ場	— 0.9
	17-006	都田総合公園	地域 0.9

基本情報	リストNo	01-029	施設コード	04434	主管課	—			
	施設名	新都市市民サービスセンター			所管課	浜名区・北行政センター			
施設運営分析	複合施設	—							
	関連政策名	戸籍・住民基本台帳事務等の適切な実施							
	設置の妥当性	設置目的(再掲)							
		市民生活に身近な窓口業務のサービス提供							
		主な業務内容	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等窓口事務・マイナンバーカード業務・各種証明交付事務、その他各種市民窓口サービス業務						
		主な利用者	市民						
		設置目的の継続性・妥当性							
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	取扱い件数が増加している。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	区役所来庁者の分散化により、利用者の増加傾向は続く見込みである。						
		特記事項	—						
主な事業	事業名・開催回数(2024)				年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—			2024	0	0	0	
		—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業②	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業③	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
		—			2024	0	0	0	
	事業④	—			2023	0	0	0	
		—			2022	—	—	—	
—			2024	0	0	0			
利用状況	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022	
	利用時間数(分)/年※	—	—	—	図書貸出冊数/年	—	—	—	
	利用可能時間数(分)/年※	—	—	—	蔵書数	—	—	—	
	施設利用者数/年	6,777	5,558	5,540	入居戸数	—	—	—	
	開館日数/年	243	243	242	全戸数	—	—	—	
	施設定員数	—	—	—	クラス数	—	—	—	
					園児・児童・生徒数	—	—	—	
	参考指標	項目	2024	2023	2022	項目	2024	2023	2022
		行政コスト/面積(円)	31,277	30,692	30,472	1人当たりのコスト(円)	2,335	2,794	2,783
		施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	65,128	63,909	63,715
1日当たり利用者(人)		28	23	23	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
図書貸出率(%)		—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
入居率(%)		—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
備考	※2023年度以前の時間数(分)はコマ数にて表示								

品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)	
				
<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価→</p> <p>※50が評価の平均で、●が当施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				
<p>【品質評価(横軸)／供給・財務評価(縦軸)】</p> <p>A:建物評価も高く、利用状況、財務状況も平均値より高い B:利用状況、財務状況の評価は高いが、建物状況に課題がある C:建物状況の評価は高いが、利用状況、財務状況に課題がある D:建物状況、利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
<p>【供給評価(横軸)／財務評価(縦軸)】</p> <p>E:利用状況等の評価が高く、財務状況も平均値より高い F:財務状況の評価は高いが、利用状況に課題がある G:利用状況等の評価は高いが、財務状況に課題がある H:利用状況、財務状況全てに課題がある</p>				
施設に関する課題等(ハード面から)				
課題	築30年を経過し、建物・設備も老朽化してきている。また、トイレがユニバーサルデザイン化になっていない。			
対応策	建物・設備の計画的な更新、トイレのユニバーサルデザイン化への改修。			
今後の方針				
見直し方針	方向性	該当	備考欄	
	廃止	—	—	
	民間移管	—	—	
	管理主体変更	—	—	
	非保有	—	—	
	統廃合	○	—	
	複合化	○	—	
	広域化	—	—	
民活導入	—			
個別方針	当面は適切な維持管理に努めつつ、現在検討している今後の住民自治、行政サービスのあり方の検討結果を踏まえて、中長期的に統廃合や複合化を検討する。			